

令和4年度保健事業報告

令和5年2月10日

目 次

1	母子保健事業	1
(1)	母子保健事業体系図	2
(2)	事業一覧	3
(3)	個別事業説明（事業一覧から抜粋）	
①	妊娠・子育てつなぐサポート事業（子育て包括支援センター）	6
②	伴走型相談支援	7
③	乳幼児健診	8
2	予防接種事業	9
(1)	事業一覧	10
(2)	予防接種別実績（事業一覧から抜粋）	12
①	高齢者インフルエンザ（11月末現在）	12
②	高齢者肺炎球菌（11月末現在）	12
③	大人の風しん（風しんの追加的対策）（令和元年度～令和4年11月）	13
④	子どもインフルエンザ（11月末現在）	13
3	新型コロナワクチン接種事業	14
4	成人保健事業	17
(1)	事業一覧	18
(2)	個別がん検診	21
(3)	集団がん検診	22
(4)	検診別実績等の詳細	
①	胃がん検診	23
②	大腸がん検診	25
③	肺がん検診	26
④	前立腺がん検診	27
⑤	子宮がん検診	28
⑥	乳がん検診	29
⑦	歯と口腔の健診	30
⑧	骨粗しょう症検診	31
5	健康増進事業（事業一覧）	32
6	高齢者保健事業【一般介護予防】（事業一覧）	34

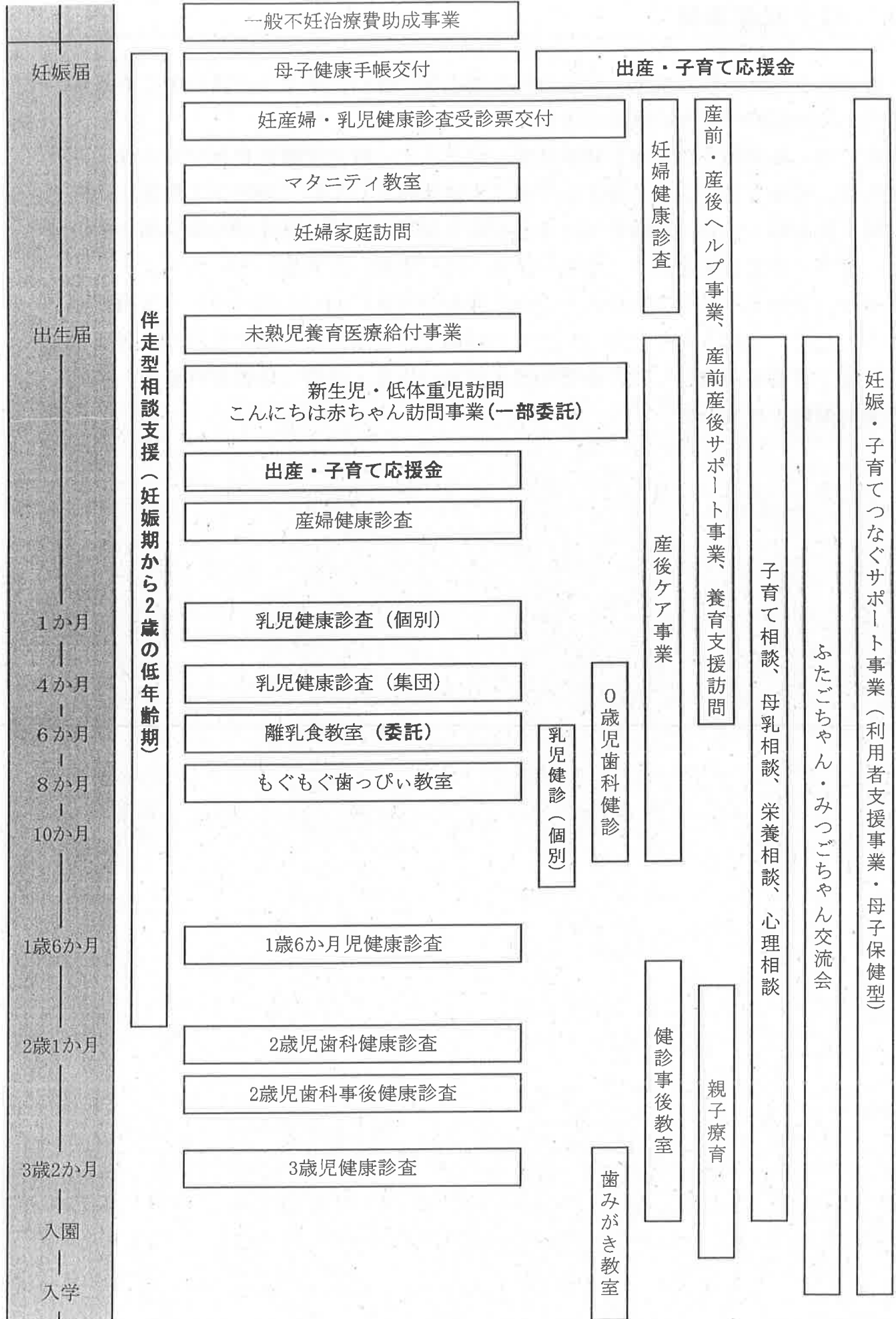
1 母子保健事業

近年の少子化、核家族化、女性の社会進出等に伴い、子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進が求められています。

本市では、妊産婦及び乳幼児健康診査、マタニティ教室や離乳食教室等の各種教室の他、産後も安心して子育てができる支援体制としての「産後ケア事業」や保健師・助産師・子育て経験者等による相談支援等を行い、妊産婦の孤立感を解消し、家事・育児援助を行う「産前・産後ヘルプ事業」を実施しています。

また、令和5年4月1日からのこども家庭庁設置に向けた国の子育て支援策の一つとして、令和5年1月から、全ての妊婦及び0歳から2歳の乳幼児を養育する子育て世帯を対象とした伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的事業が開始されました。

(1) 母子保健事業体系図



(2) 事業一覧

令和4年12月末現在

NO	事業名	実施時期 ・回数	事業内容	令和4年度		令和3年度
				実績 (人)	年度末見込 (人)	実績 (人)
1	母子健康手帳交	随時	手帳の使い方、妊産婦・乳児健診の受診票の利用方法、保健事業の案内、妊娠届出時アンケートの実施、相談	437 (双胎5)	600 (双胎6)	623 (双胎8)
2	マタニティ教室	24回	一般編12回（お産について・沐浴・栄養・交流会） （再掲：ワライ形式 1回） 歯科編12回（歯科医師の診察・講話）	一般編 133/9回 歯科編 36/9回	一般編 177 歯科編 48	一般編 148 栄養編 8 歯科編 21
3	乳児健康診査	39回	生後3～4か月児を対象に予診、身体計測、医師の診察、予防接種・乳幼児事故予防等の集団指導・母乳相談	474/24回	655	681/692 98.4%
4	0歳児歯科健診	39回	歯科診察、個別相談	362/24回	498	535
5	離乳食教室	20回	栄養士による離乳食前期・中期の話、試食、交流会	96/15回	320	73 10回
6	子育て相談	48回	全年齢を対象に身体計測と保健師による個別相談	1,069/36回	1,425	1,088 43回
7	栄養相談	48回	全年齢を対象に栄養士による離乳食や偏食等についての栄養指導	174/36回	231	206 43回
8	母乳相談	48回	産婦を対象に助産師による母乳相談及び授乳指導	89/36回	118	126 43回
9	もぐもぐ歯っぴい教室	12回	9か月頃以降の離乳食の話、むし歯予防の話・歯のお手入れ方法、親子遊び	72/9回	96	37 9回
10	心理相談	随時	臨床心理士による子どもの発達に関する個別相談	24	32	53 34回
11	1歳6か月児健康診査	30回	予診、身体計測、医師・歯科医師の診察、個別指導、心理相談、栄養相談	499/22回	691	790/789 100.1%
12	2歳児歯科健康診査	26回	歯科医師の診察、歯みがき指導、フッ素塗布、個別指導、保健師による保健指導	456/19回	624	661/728 90.8%
13	3歳児健康診査	31回	予診、身体計測、視力・聴力検査、医師・歯科医師の診察、個別指導、心理相談、栄養相談	548/24回	743	761/780 97.6%

NO	事業名	実施時期 ・回数	事業内容	令和4年度		令和3年度	
				実績 (人)	年度末見込 (人)	実績 (人)	
14	健診事後教室	60回	臨床心理士・保育士・保健師による遊びを通しての児の発達支援と母の育児支援	242/36回	322	240 47回	
15	子育て相談 (歯科)	36回	全年齢を対象に歯科衛生士による歯みがき指導、口腔内全般の個別相談	54/27回	72	51	
16	2歳児歯科 事後健康診査	26回	2歳児歯科健診で経過観察が必要になった児に対して歯科医師の診察、フッ素塗布、ブラッシング指導、個別相談	0/26回	0	0回	
17	妊産婦乳児 健康診査	妊婦	1人15回	医療機関において実施する妊婦の健康診査(14回)、子宮がん検診(1回)、産婦健康診査、乳児の健康診査の費用を助成	県内 5,203 県外 143	県内 7,805 県外 215	県内 8,420 県外 247
		産婦	1人1回		県内 379 県外 23	県内 568 県外 35	県内 631 県外 42
		乳児	1人2回		県内 680 県外 18	県内 1,020 県外 27	県内 1090 県外 40
18	産前・産後 サポート事業	随時	助産師による訪問(母乳相談等)	16	21	16	
19	産前・産後 ヘルプ事業 (家事・育児援助)	随時	産前・産後(12週まで)に体調不良等のため、家事又は育児を行うことが困難な世帯に支援者が訪問	5 (57時間)	8 (80時間)	9 (116時間)	
20	産後ケア事業	随時	保健指導を必要とする産後1年未満の母親とその乳児が一定期間、医療機関に入院し、母体の管理及び生活指導、乳房管理、沐浴や授乳等の育児相談を実施 利用期間7日(上限)	2 (5日)	5 (20日)	6 (36日)	
21	ふたごちゃんみつ ごちゃん交流会	3回	多胎児の母親及び妊娠中の妊婦 親子遊びや交流会	12/2回	24	21 3回	
22	家庭訪問	随時	こんにちは赤ちゃん訪問(乳児家庭全戸訪問)、未熟児、乳幼児健診未受診者・要フォロー児、妊産婦への支援、虐待予防のための訪問	妊婦	13	17	21
				乳児 (乳児家庭全戸訪問含む)	477	636	688
				幼児	156	208	185
				その他	405	540	700
23	一般不妊治療費 助成事業	随時	不妊治療を受けている夫婦(事実婚含む)に対し、ホルモン療法等の一般不妊治療費に要した本人負担額の1/2(50,000円上限)を助成	4	65	74	

令和4年12月末現在

NO	事業名	実施時期 ・回数	事業内容	令和4年度		令和3年度
				実績 (人)	年度末見込 (人)	実績 (人)
24	未熟児養育医療 給付事業	随時	入院医療を必要とする未熟児の保護者に対し養育医療費を給付	15	20	23
25	保育園・幼稚園 歯みがき教室	12回	園児及びその保護者に対してブラッシング指導、むし歯予防の話	391/12回	521	399
26	歯みがき教室	4回	児童、生徒に対して、ブラッシング指導、むし歯・歯肉炎予防等の話	145/4回	145	190 6回
27	学校保健委員会	1回	児童に対して生活習慣、ブラッシング指導、むし歯・歯肉炎予防等の話	19/1回	19	16 1回
28	妊娠・子育てつなぐサポート事業 (利用者支援事業 母子保健型)	随時	妊娠期及び子育て期における母子保健や育児に関する相談	432	600	615
		随時	妊産婦や母子が利用できる母子保健サービス等の選定及び情報提供	432	600	615
		随時	妊産婦を対象とした支援プラン策定	129	165	157
		12回	要支援検討会	157/9回	202	159
		3回	子育て支援連絡会議	2回	3回	3回
29	伴走型相談支援 (出産・子育て応援金)	1回	令和5年1月1日から開始 妊娠届出(母子健康手帳交付)時の面談 アンケートをもとに面談すると出産応援金を給付		160	
		1回	令和5年1月1日から開始 生後4か月頃までの面談 アンケートをもとに面談すると子育て応援金を給付		90	

(3) 個別事業説明 (事業一覧から抜粋)

①妊娠・子育てつなぐサポート事業 (子育て包括支援センター)

子育て家庭や妊産婦が、子育て支援事業や教育・保育施設、保健・医療・福祉等の関係機関を円滑に利用できるよう、身近な場所での相談や情報提供、助言等必要な支援を行なうとともに、関係機関との連絡調整、連携・協働の体制づくり等を行うもので、あま市ではこの事業を平成29年度から開始しています。

・利用者支援事業 《母子保健型》

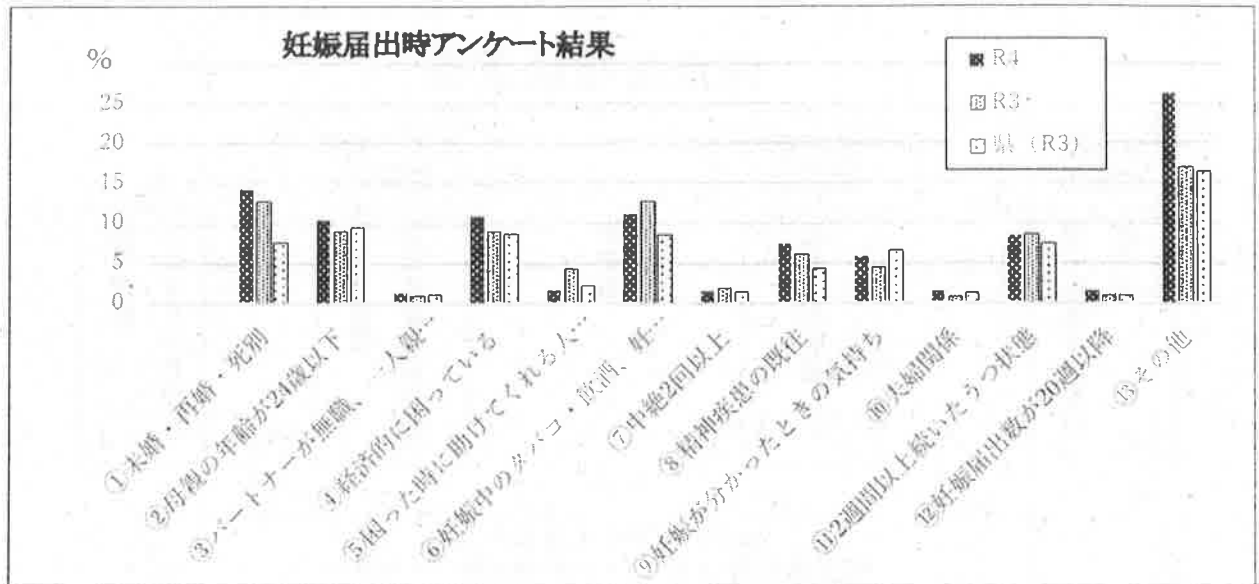
保健センターでは、妊娠の届出時の面談等で得た情報を基に、保健師による、妊娠・出産・育児に関する相談への対応と支援プランを作成し、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援体制を構築しています。

妊娠届出時の令和3年度のアンケート結果を県平均と比較すると、本市では、「未婚・再婚・死別」が、5ポイント高く、「困った時に助けてくれる人がいない」が、2ポイント高くなっています。また、「精神疾患の既往」が、1.8ポイント、「2週間以上続いたうつ状態」も1.1ポイント高くなっており、このことから、子育てにおける支援者が周りにいない方や心身の不調や育児不安のある方が、県平均より多い傾向にあることがわかります。

また、妊娠届出時の面談等により得た情報を基にスクリーニングした妊婦に関しては、保健センターで開催する要支援検討会(定期開催)において、支援方針及び進捗状況の協議を行っています。

妊娠届出時のアンケート結果から (令和4年12月末現在)

項目	令和4年度		令和3年度		県(令和3年度)率(%)
	人	率(%)	人	率(%)	
①未婚・再婚・死別	61	14.1	78	12.7	7.6
②母親の年齢が24歳以下	45	10.4	55	8.9	9.3
③パートナーが無職、一人親の場合は母親が無職	5	1.2	5	0.8	1.0
④経済的に困っている	47	10.9	55	8.9	8.6
⑤困った時に助けてくれる人がいない	7	1.6	26	4.2	2.2
⑥妊娠中のタバコ・飲酒、妊娠前のタバコ	48	11.1	79	12.8	8.6
⑦中絶2回以上	7	1.6	11	1.8	1.3
⑧精神疾患の既往	32	7.4	37	6.0	4.2
⑨妊娠が分かったときの気持ち	25	5.8	27	4.4	6.5
⑩夫婦関係	6	1.4	4	0.7	1.2
⑪2週間以上続いたうつ状態	36	8.3	52	8.5	7.4
⑫妊娠届出数が20週以降	7	1.6	5	0.8	0.9
⑬その他	114	26.4	104	16.9	16.5
妊娠届出数	432		615		



要支援検討会 協議件数

年度	妊娠届出数	検討数	検討結果		
			ハイリスク妊婦	要支援妊婦	特定妊婦
令和3年度	615件	159件 (25.9%)	16 (2.6%)	133 (21.6%)	8 (1.3%)
令和4年度	432件	157件 (36.3%)	4 (0.9%)	117 (27.1%)	8 (1.9%)

参加機関：保健センター、子育てコンシェルジュ、家庭児童相談員

②伴走型相談支援

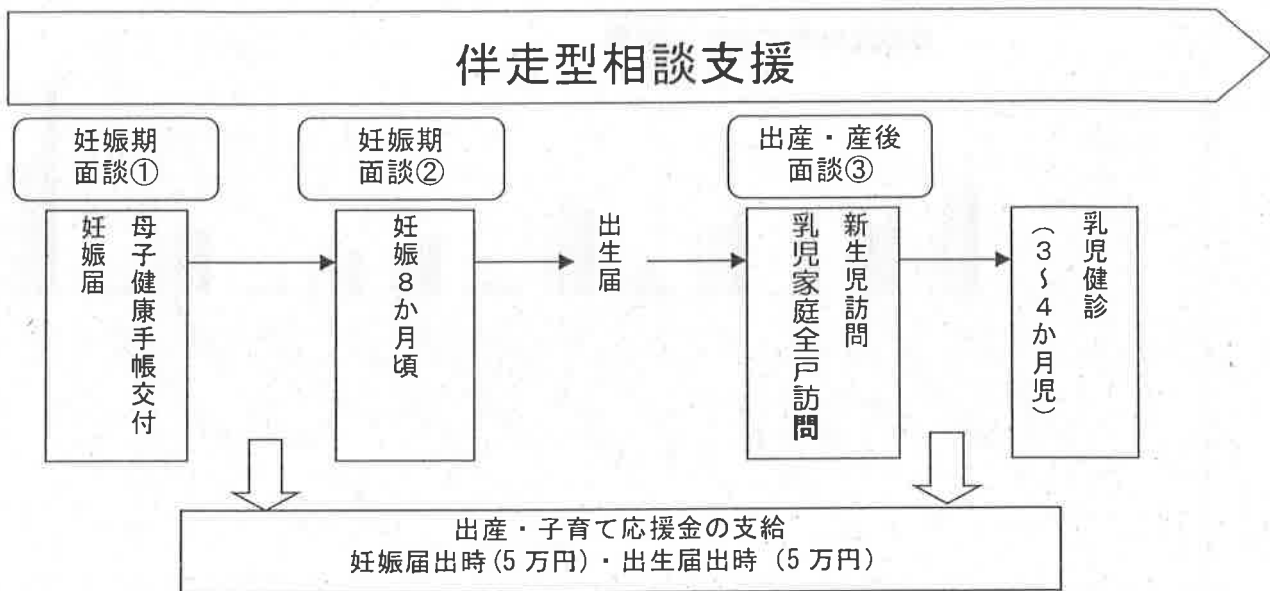
※伴走型相談支援とは

孤立感や不安感を抱く妊婦や子育て家庭が少なくないことから、すべての妊婦・子育て家庭にアンケート及び面談により、相談に応じ、必要な情報提供を行い、サービスにつなぐ支援を行う事業です。

保健センターでは、妊娠届出時の面談と乳児家庭訪問での面談をこれまでも実施しており、支援の必要な方には、継続的にフォローしています。令和5年1月1日からは、全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができるよう、伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業が実施されることとなり、妊娠8か月頃にもアンケートを送付し、面談を希望される方には面談を実施します。

また、妊娠届出時と生後4か月頃までに面談を受けると、あま市出産・子育て応援金支給事業実施要領（あま市告示第168号）の規定に基づき、出産・子育て応援金の支給が追加されました。

妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談に応じる伴走型相談支援を通じて、本人の同意のもと関係機関とも共有することで、これまで以上に効果的な支援を実施していきます。



③乳幼児健診

乳幼児健診は、すべてのお子さんを対象とする事業であり、受診前には保護者に健診アンケートを記入していただき、育児に対しての現状を把握し、相談に応じています。

健診未受診児は子どもの虐待につながるリスクが高く、産後うつ状態、閉じこもり等の育児上の問題を抱える保護者や発達の遅れを持つ乳幼児が潜在していることが考えられます。また、令和3年度健診アンケートから、月齢が上がるほど、しつけのし過ぎ、感情的に叩いた、感情的な言葉で怒鳴ったことがある方が増えていることがわかります。

未受診者に対して、電話や訪問等で状況確認と受診勧奨を行い、必要に応じて子育て支援課や保育園等に連絡を取り、児の安全確認を行うことにより、全数把握に努めています。

令和3年度健診アンケートから

問 この数か月の間にご家庭で次のことがありましたか(複数回答)	乳児健診 (生後3~4か月)			1歳6か月児健診			3歳児健診		
	あま市		県	あま市		県	あま市		県
	数	率	率	数	率	率	数	率	率
しつけのし過ぎがあった	1	0.1	2.7	12	1.5	1.5	25	3.2	5.6
感情的に叩いた	6	0.8	2.9	41	5.2	3.2	32	4.2	7.1
乳幼児だけを家に残して外出した	10	1.4	3.1	4	0.5	0.6	4	0.5	2.7
長時間食事を与えなかった	3	0.4	2.4	0	0	0.0	1	0.1	2.2
感情的な言葉で怒鳴った	31	4.6	6.0	145	18.4	15.1	199	26.1	28.6
子どもの口をふさいだ	1	0.1	2.5	0	0	0.3			
子どもを激しく揺さぶった	1	0.1	2.5	1	0.1	0.1			
該当なし	618	90.7	91.3	592	74.9	80.3	509	66.9	67.9

2 予防接種事業

本市で実施する予防接種は、予防接種法（昭和23年法律第68号）の規定に基づく定期接種として、「BCG」、「4種混合」、「日本脳炎」、「麻しん及風しん混合」等の子どもを対象とした予防接種と「高齢者インフルエンザ」、「高齢者肺炎球菌」等の高齢者を対象とした予防接種を実施しています。

令和4年度においては、平成25年6月から積極的勧奨が控えられてきたHPVワクチン（子宮頸がんワクチン）の積極的勧奨の再開により、接種対象者である小学6年生から高校1年生相当の女子の他、キャッチアップ接種として、積極的勧奨が差し控えられてきた期間中に定期接種の対象者であった平成9年度生まれから平成17年度生まれまでの女子に対して、HPVワクチン接種を実施しました。

また、高齢者インフルエンザ予防接種では、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を見据え、愛知県が自己負担額を助成し、高齢者のインフルエンザ予防接種の推奨を図ってきました。

(1) 事業一覧

令和4年12月末現在

NO	事業名	対象年齢・接種回数	令和4年度		令和3年度
			実績 (人)	年度末見込 (人)	実績 (人)
1	ロタ	ロタリックス：生後6週から24週まで・2回 ロタテック：生後6週から32週まで・3回 (ワクチンによって接種時期・回数が異なる)	938	1,278	1,491
2	ヒブ	生後2か月から5歳未満 (開始年齢によって接種回数が異なる)	1,814	2,376	2,747
3	小児肺炎球菌	生後2か月から5歳未満 (開始年齢によって接種回数が異なる)	1,814	2,408	2,753
4	B型肝炎	1歳に至るまで・3回 (標準的な接種期間 生後2から9か月)	1,361	1,824	2,042
5	4種混合	生後3か月から7歳半まで・4回	1,797	2,402	2,744
6	B C G	1歳に至るまで・1回 (標準的な接種期間 生後5から8か月)	447	608	665
7	麻しん及び風しん混合 (M R)	1期(1歳)、2期(5、6歳)・各1回	1期 479 2期 563	1期 651 2期 718	1期 679 2期 729
8	水痘	1歳から3歳に至るまで・2回	919	1,168	1,371
9	日本脳炎	3歳から7歳半まで・3回 小学4年生(9歳から13歳未満) 追加接種・1回 ※特例対象者(平成19年4月1日以前生まれ。ただし、20歳未満)	2,359	3,240	2,415
10	2種混合	小学校6年生(11歳以上13歳未満)・1回	481	630	684
11	HPV(子宮頸がん)	小学6年生から高校1年生相当の女子・3回 キャッチアップ対象者(平成9年4月2日～平成18年4月1日生まれの女子で、過去にHPVワクチンの接種を合計3回受けていない者)・1～3回(令和7年3月31日まで)	647	942	184
	HPV感染症に係る任意接種償還払	HPVワクチンの積極的勧奨の差し控えにより予防接種の機会を逃した人の中で、定期接種の対象年齢を過ぎてHPVワクチンの任意接種を受けた者・1～3回	14	18	

令和4年12月末現在

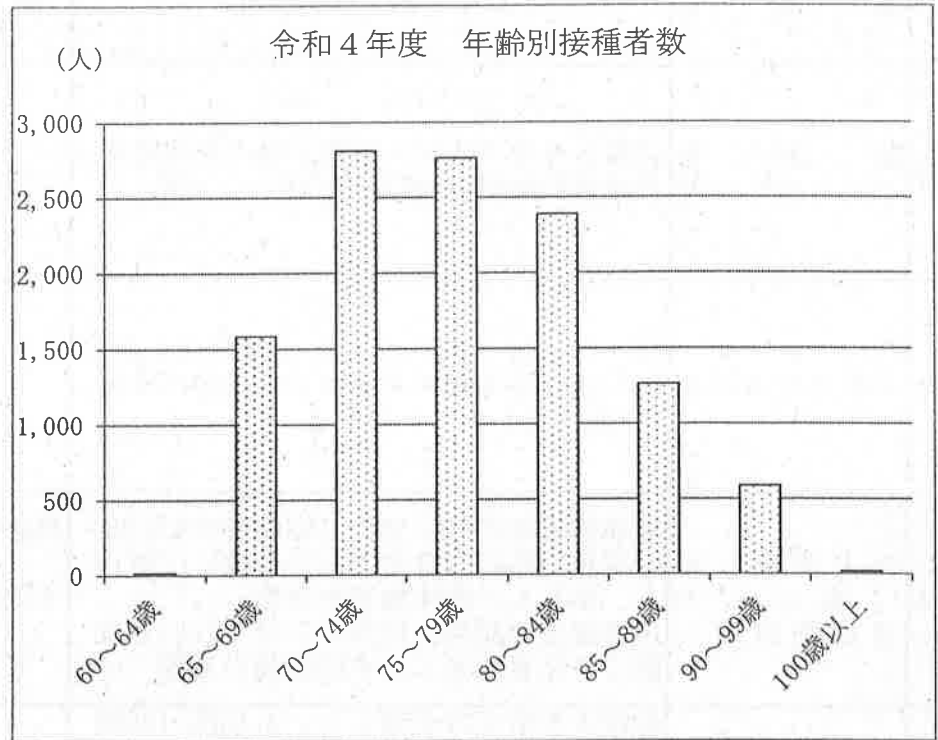
NO	事業名	対象年齢・接種回数	令和4年度		令和3年度
			実績 (人)	年度末見込 (人)	実績 (人)
12	高齢者インフルエンザ	65歳以上及び60から65歳未満の身体障害者手帳内部障害1級程度の者・1回	13,060	14,000	13,029
13	高齢者肺炎球菌	65・70・75・80・85・90・100歳以上及び60から65歳未満の身体障害者手帳内部障害1級程度の者・1回	591	873	867
14	大人の風しん (風しんの追加的対策)	抗体保有率の低い世代(昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性)に対し、風しんの抗体検査を実施 抗体検査の結果、抗体が十分でないことを確認できた者に対し、予防接種の実施	抗体検査 461 予防接種 88 (11月末現在)	抗体検査 650 予防接種 130	抗体検査 578 予防接種 133
15	大人の風しん (任意)	妊娠を予定又は希望している女性(妊婦を除く) ただし、風しんの抗体検査を受け、抗体が十分でないことを確認でき、過去にあまり市風しんワクチン接種事業で助成を受けたことがない者 接種費用一部助成	8	12	14
16	子どもインフルエンザ (任意)	平成19年4月2日～平成22年4月1日生 ・1回 平成22年4月2日～令和3年12月31日生 ・2回 接種費用一部助成(市単独事業)	7,455	8,500	9,356
17	特別の理由による任意接種助成事業 (任意)	骨髄移植手術その他の理由により、免疫を失い、接種済みの定期の予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断され、任意で再度、予防接種を受ける方に対し、予防接種に要する費用の一部を助成 接種日に20歳未満の方 ただし、4種混合は15歳未満、ヒブは10歳未満、小児の肺炎球菌は6歳未満、BCGは4歳未満の方	0	0	0

(2) 予防接種別実績 (事業一覧から抜粋)

① 高齢者インフルエンザ (11月末現在)

(単位：人)

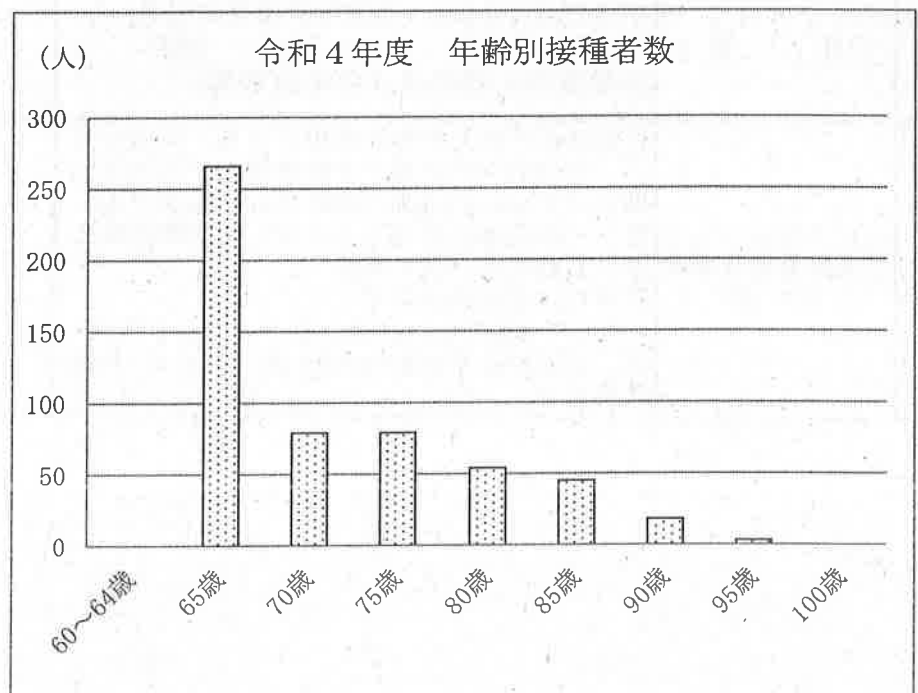
令和4年度 年齢別接種者数	
60～64歳	13
65～69歳	1,583
70～74歳	2,810
75～79歳	2,762
80～84歳	2,390
85～89歳	1,262
90～99歳	586
100歳以上	17
合計	11,423



② 高齢者肺炎球菌 (11月末現在)

(単位：人)

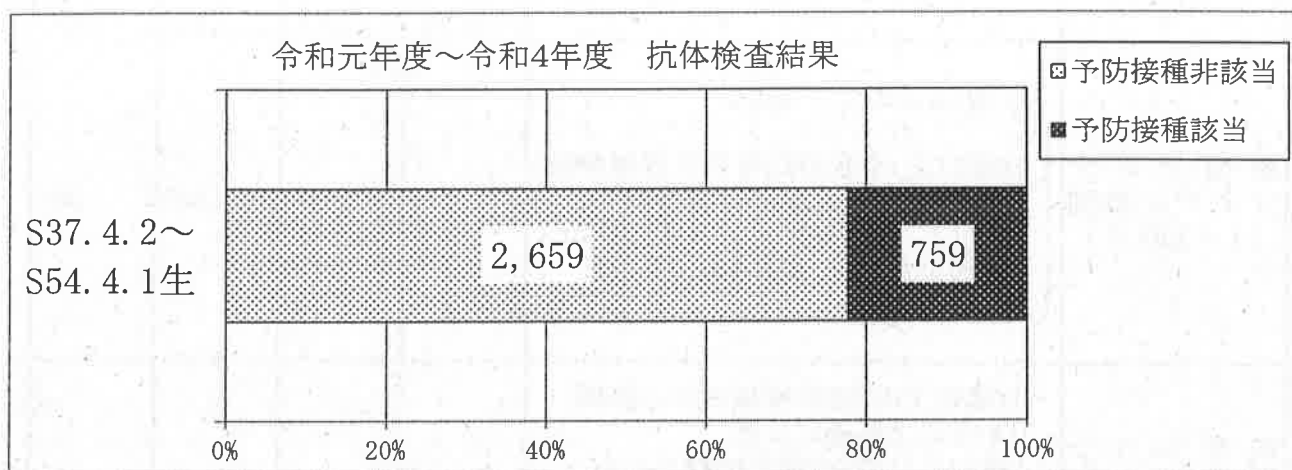
令和4年度 年齢別接種者数	
60～64歳	0
65歳	266
70歳	79
75歳	79
80歳	54
85歳	45
90歳	18
95歳	3
100歳	0
合計	544



③大人の風しん（風しんの追加的対策）（令和元年度～令和4年11月）

（単位：人）

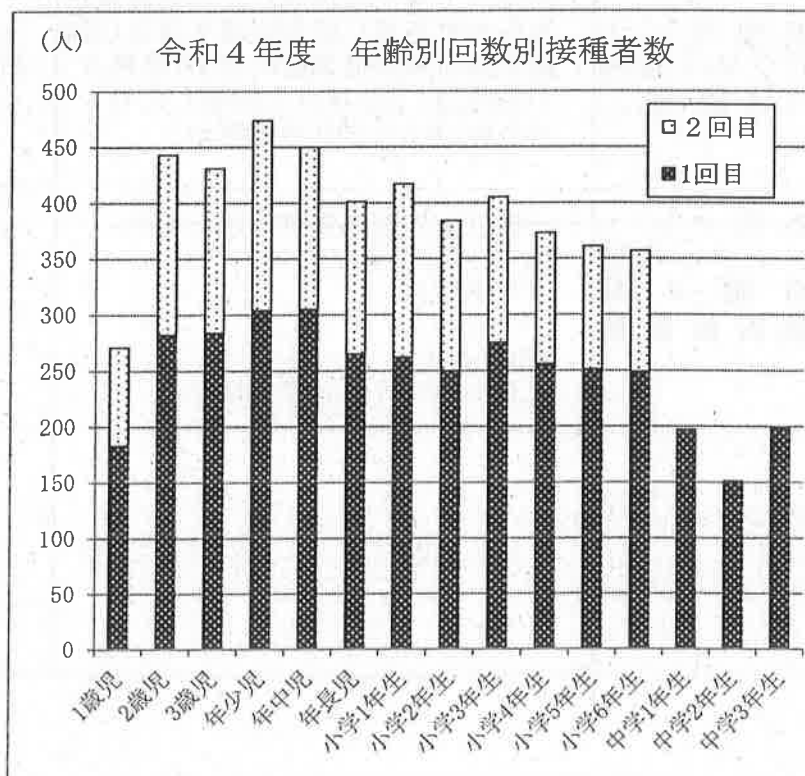
対象者	抗体検査実施者数		抗体検査結果		予防接種実施者数	
			予防接種非該当	予防接種該当		
S37.4.2～S54.4.1生	3,418		2,659	759	683	
12,014	実施率	28.5%	77.8%	22.2%	接種率	90.0%



④子どもインフルエンザ（11月末現在）

（単位：人）

年齢	1回目	2回目
1歳児	183	88
2歳児	282	161
3歳児	284	147
年少児	304	170
年中児	305	145
年長児	265	136
小学1年生	262	155
小学2年生	250	134
小学3年生	275	130
小学4年生	256	117
小学5年生	251	110
小学6年生	249	108
中学1年生	197	
中学2年生	151	
中学3年生	199	
合計	3,713	1,601



3 新型コロナワクチン接種事業

令和2年度から実施している新型コロナワクチン接種事業については、令和4年1月から実施してきた3回目の接種を引き続き実施しながら、5月末には、60歳以上の高齢者及び18歳以上の基礎疾患を有する者等に対する4回目の接種を実施してきました。

また、9月から「令和4年秋開始接種」として、オミクロン株に対応した2価ワクチンの接種が開始され、令和5年3月31日まで実施する予定であります。

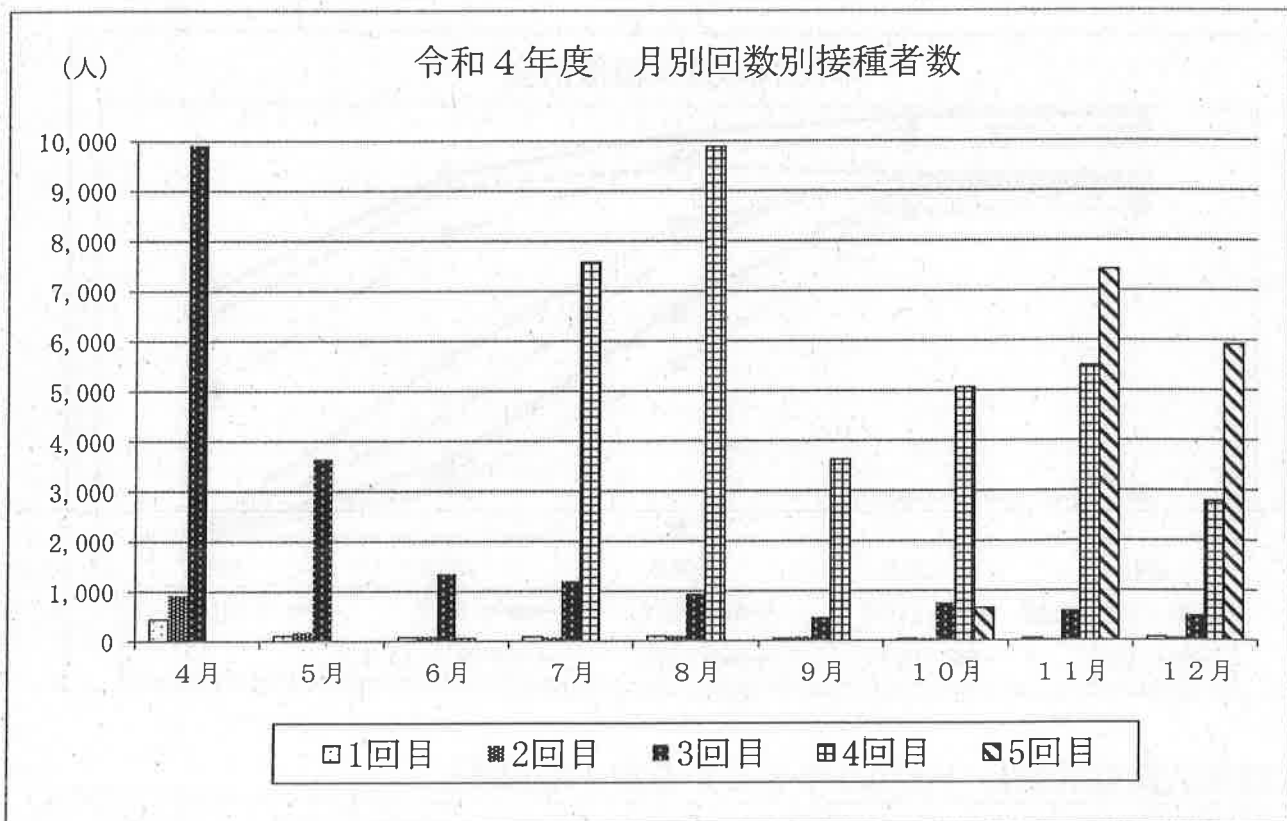
令和4年12月末現在

NO	事業名	対象年齢・接種回数	令和4年度		令和3年度	令和2年度
			実績 (人)	年度末見込 (人)	実績 (人)	実績 (人)
1	新型コロナワクチン接種 (1・2回目)	<ul style="list-style-type: none"> ・生後6か月以上・2回 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <ul style="list-style-type: none"> 16歳以上:令和3年2月17日接種開始 12歳以上:令和3年6月1日接種開始 5歳以上:令和4年2月21日接種開始 生後6か月以上:令和4年10月24日接種開始 </div>	2,551	2,800	139,489	303
2	新型コロナワクチン接種 (3回目)	<ul style="list-style-type: none"> ・12歳以上の2回目接種日から原則、3か月以上経過した者 ・5歳から11歳の2回目接種日から原則、5か月以上経過した者 ・生後6か月から4歳の2回目接種日から原則、8週間以上経過した者 	17,837	18,000	37,298	
3	新型コロナワクチン接種 (4回目)	<ul style="list-style-type: none"> ・60歳以上または18歳以上の基礎疾患等を有する者、医療従事者等及び高齢者施設等の従事者の3回目接種日から原則、3か月以上経過した者 (令和4年5月25日接種開始) 	20,901	21,000		
4	新型コロナワクチン接種 令和4年秋開始接種	<ul style="list-style-type: none"> ・12歳以上の最終接種日から原則、3か月以上経過した者 (3～5回目) ・1人1回のみ ・2価ワクチン (令和4年9月20日接種開始) 	29,150	40,000		
6	新型コロナワクチンに関する相談	コロナ相談ダイヤル(24時間対応)	1,318	1,800	4,665	

【月別回数別接種者数】

(単位：人)

接種月	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	合計
4月	435	919	9,917	0	0	11,271
5月	110	179	3,652	0	0	3,941
6月	76	101	1,357	52	0	1,586
7月	92	72	1,203	7,578	0	8,945
8月	101	103	950	9,886	0	11,040
9月	41	73	469	3,631	0	4,214
10月	28	37	753	5,067	645	6,530
11月	41	26	596	5,502	7,427	13,592
12月	62	56	500	2,785	5,917	9,320
合計	986	1,566	19,397	34,501	13,989	70,439

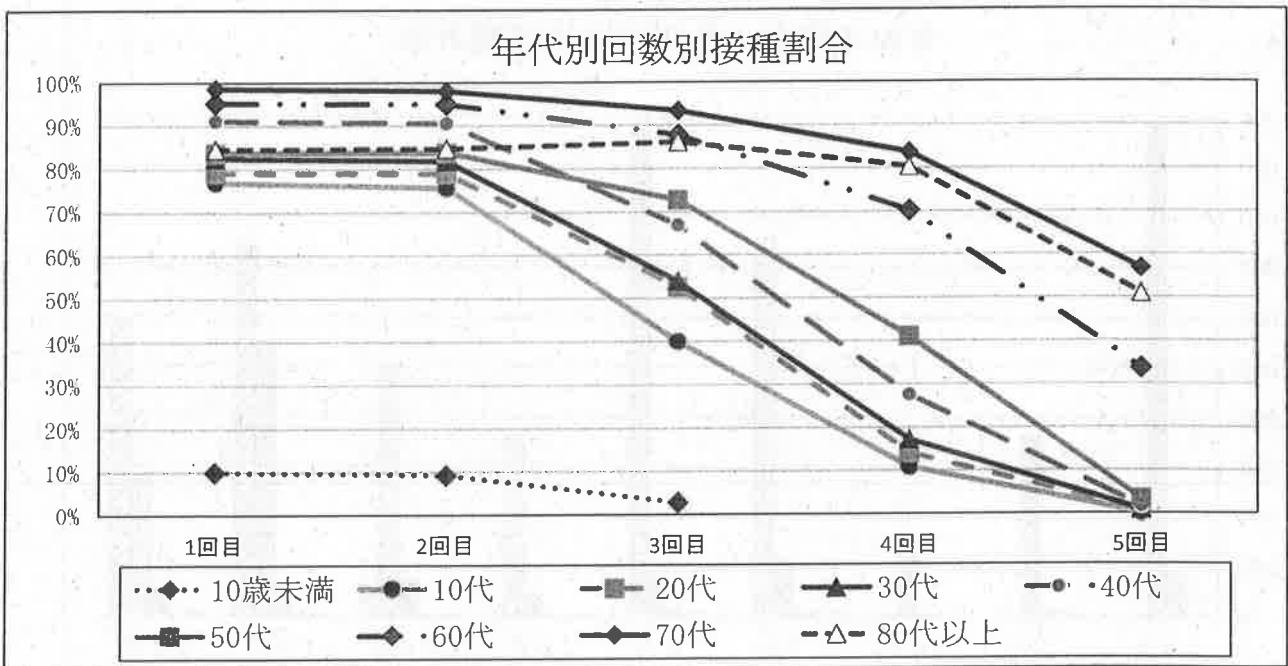


【年代別回数別接種者数】（令和3年2月～令和4年12月）

（単位：人）

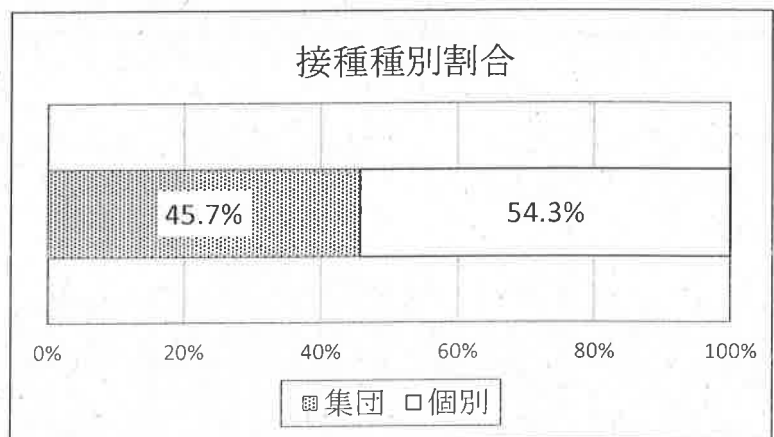
年代	人口	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	合計
10歳未満	7,450	734	680	202			1,616
10代	8,596	6,604	6,496	3,432	930	5	17,467
20代	9,247	7,314	7,297	4,859	1,302	69	20,841
30代	9,686	7,983	7,925	5,216	1,664	81	22,869
40代	13,101	11,937	11,863	8,757	3,604	214	36,375
50代	13,177	11,023	11,034	9,579	5,405	433	37,474
60代	8,514	8,107	8,083	7,471	5,969	2,858	32,488
70代	11,403	11,238	11,172	10,641	9,533	6,464	49,048
80代以上	7,594	6,420	6,433	6,538	6,095	3,865	29,351
合計	88,768	71,360	70,983	56,695	34,502	13,989	247,529

（人口：12.1現在）



【接種種別接種者数】（令和3年2月～令和4年12月）

接種種別	回数
集団	113,152回
個別	134,377回



4 成人保健事業

成人保健事業では、令和2年度及び3年度において、集団がん検診を中止しておりましたが、今年度は、集団がん検診を再開しました。

また、新規事業として、令和4年7月より、がん患者の治療による脱毛や乳がん治療による乳房の形状の変化による心理的・経済的負担の軽減を図るため、がん患者アピアランスケア支援事業を開始しました。

(1) 事業一覧

令和4年12月末現在

NO	事業名	実施時期 ・回数	対象	事業内容	令和4年度		令3年度	
					実績 (人)	年度末見込 (人)	実績 (人)	
1	健康手帳交付	随時	40歳以上	希望者に随時配付	13	15	2	
2	健康相談	随時	希望者	電話・面接による健康に関する相談	186	200	125	
3	栄養相談	随時	希望者	個別の栄養相談	2	3	10	
4	歯科相談	随時	希望者	個別の歯科相談	3	4	4	
5	胃がん検診	個別	6~10月	50歳以上で前年度内視鏡未受診者	胃内視鏡検査	926	926	719
		集団	46回	40歳以上で前年度内視鏡未受診者	胃部レントゲン検査	1,501	1,501	2,040
6	大腸がん検診	個別	6~10月	40歳以上	便潜血検査	4,071	4,071	4,922
		集団	46回			1,372	1,470	
	がん検診推進事業(クーポン)	集団	5~2月	41歳(R3は41・42歳)	便潜血検査	64	85	114
7	肺がん検診	個別	6~10月	40歳以上	胸部レントゲン直接撮影、喀痰検査【50歳以上の喫煙指数(1日の喫煙本数×喫煙指数)が600以上の方で希望者】	4,510 (喀痰46)	4,510 (喀痰46)	5,213 (喀痰60)
		集団	46回			1,305 (喀痰23)	1,305 (喀痰23)	
8	前立腺がん検診	個別	6~10月	50歳以上男性	PSA検査(血液検査)	1,906	1,906	2,129
		集団	30回			475	475	
9	子宮がん検診	個別	6~10月	20歳以上女性で前年度子宮がん検診未受診者	視診、頸部または体部細胞診検査(6か月以内に不正出血、月経異常、褐色のおりものがあった方で希望者)	966	966	1,443
		集団	20回			732	732	
	がん検診推進事業(クーポン)	個別	6~2月	21歳女性(R3は21歳女性・22歳女性で前年度子宮がん未受診者)	視診、頸部細胞診検査	22	35	62
		集団	20回			2	2	

NO	事業名	実施時期 ・回数	対象	事業内容	令和4年度		令和3年度	
					実績 (人)	年度末見込 (人)	実績 (人)	
10	乳がん検診	個別	6~10月	30歳以上 39歳以下 女性	視触診、超音波検査	408	408	509
		集団	30回	40歳以上 女性で前 年度乳が ん(マン モ)検診 未受診者	マンモグラフィ検査	586	586	1,054
	マンモグラフィ検査			801	801			
	がん検診 推進事業 (クーポン)	個別	6~2月	41歳女性 (R2は41歳 女性・42歳 女性で前 年度乳が んマン モ未受診 者)	マンモグラフィ検査	51	75	139
集団		30回		40		40		
11	肝炎ウイルス 検査	個別	6~10月	41歳以上 70歳以下 で過去に 肝炎検査 を受けた ことがな い方	B型・C型肝炎ウイルス 検査(血液検査)	24	24	24
		集団	33回			21	21	
	健康増進事業 (クーポン)	集団	33回	40歳 (R3は 40.41歳)	B型・C型肝炎ウイルス 検査(血液検査)	68	68	138
12	歯と口腔の 健康診	集団	3回	18歳以上	歯周疾患・口腔粘膜・ むし歯等の健診 75歳以上には噛める・ むせる等の問診項目の 追加と咀嚼能力や舌機 能の評価	66	66	
13	30・35歳 健康診	集団	3回	30・35歳 (R3は30・ 31・35・36 歳)	身体計測、血圧測定、 検尿、血液検査、内科 診察等	101	101	296
14	すこやか 健康診	集団	3回	40歳以上 生活保護 受給者	身体計測、血圧測定、 検尿、血液検査、内科 診察、心電図等	6	6	2
15	骨粗しょう 症検診	集団	4回	20歳以上 70歳以下 の女性で 前年度 骨粗しょう 症検診 未受診者	骨粗しょう症の早期発 見と予防 踵骨(かかと)の超音 波検査	85	85	

令和4年12月末現在

NO	事業名	実施時期 ・回数	対象	事業内容	令和4年度		令和3年度
					実績 (人)	年度末見込 (人)	実績 (人)
16	バウンス教室	中止	40歳未満	健康増進のための運動実技と健康に関する講話、栄養についての講話（6回を1クール）	0 /0回	0	63
17	いきいき体操	147回	希望者	健康増進・体力向上のための体操 1か所 週3回	860 /93回	1,000	387
18	乳がん自己検診 法指導	30回	乳がん検診受診者	乳がん検診受診者への自己検診法指導	841 /30回	841	
19	骨粗しょう症 栄養指導	4回	骨粗しょう症検診受診者	骨粗しょう症検診の結果、要指導、要精検になった方への栄養指導	42 /4回	42	0
20	がん患者アピア ランスケア支援 事業	随時 ※令和4年7 月より開始	がん治療に伴う補整具の購入者	がん患者の治療による脱毛や乳房の形状の変化に対するウィッグや、乳房補整具の購入費用（購入費の1/2とし、上限は20,000円）を補助	ウィッグ 11 乳房補整具 4	ウィッグ 16 乳房補整具 6	
21	家庭訪問	随時	希望者及び関係機関から連絡	疾病の治療や自立に向けての相談、支援	12	14	5

(2) 個別がん検診

(単位：人)

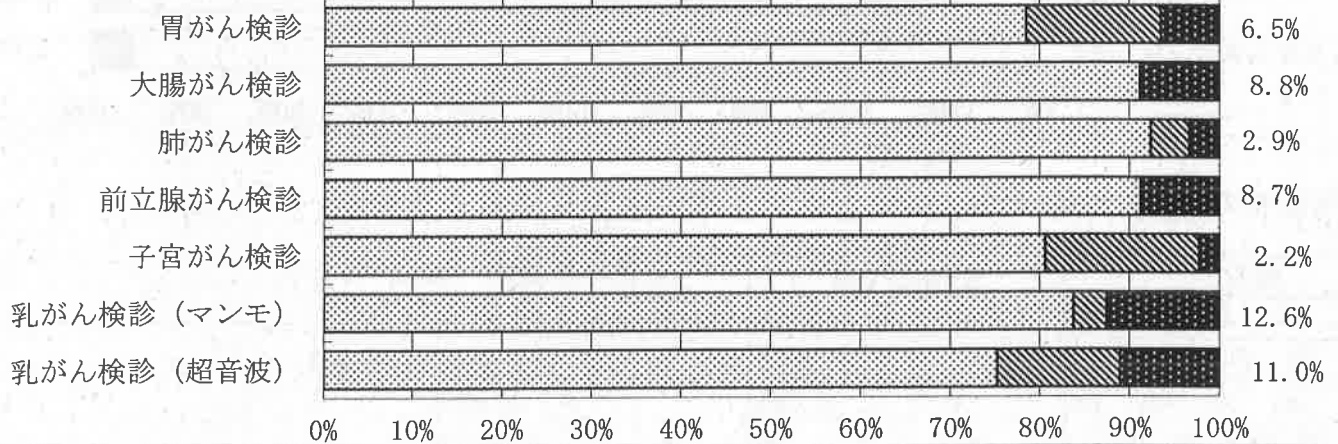
(単位：人)

種目 \ 結果	異常なし	要経過観察 他疾患	要精密検査	要再検査 判定不能	合計	要精密検査 結果返却数	うち がん発見数
胃がん検診 (XP)	1,176	225	97	3	1,501	69	2
大腸がん検診	3,713		358		4,071	209	6
肺がん検診	3,666	169	133	542	4,510	108	1
前立腺がん検診	1,740		166		1,906	77	6
子宮がん検診	772	167	20	7	966	8	0
" クーポン	19	1	2	0	22		
乳がん検診 (マンモ)	488	21	77		586		
" クーポン	46	2	3		51	100	1
乳がん検診 (超音波)	307	56	45		408		

	次回検診	再検査	要治療	合計
胃がん検診 (内視鏡)	877	34	15	926

令和4年度 要精密検査率

■ 異常なし ■ 要経過観察
他疾患 ■ 要精密検査

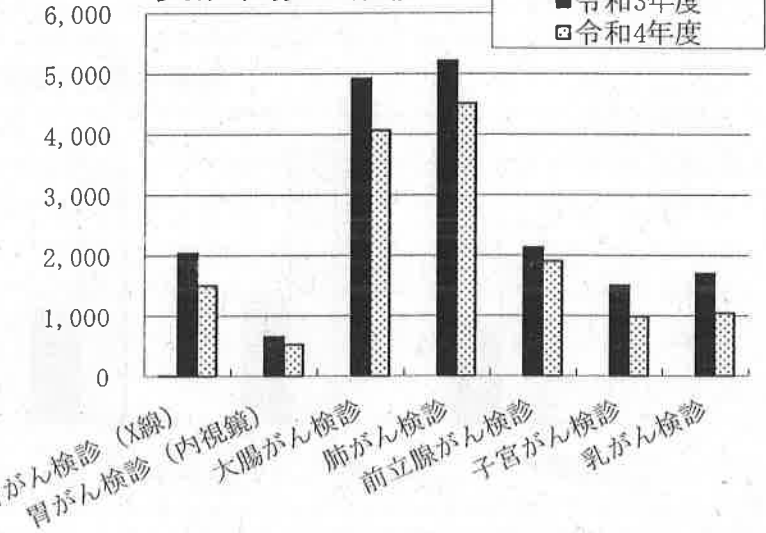


《受診者数の比較》

(単位：人)

種目	令和3年度	令和4年度
胃がん検診	2,040	1,501
内視鏡	719	926
大腸がん検診	4,922	4,071
肺がん検診	5,213	4,510
喀痰 (再掲)	60	46
前立腺がん検診	2,129	1,906
子宮がん検診	1,443	966
" クーポン	62	22
乳がん検診 (マンモ)	1,054	586
" クーポン	139	51
乳がん検診 (超音波)	509	408

受診者数の推移



(3) 集団がん検診

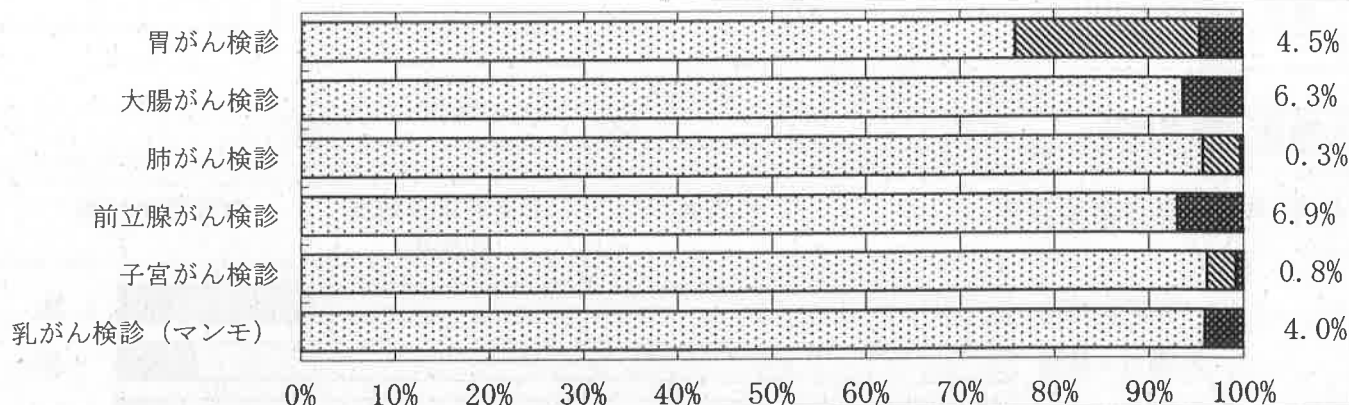
(単位：人)

(単位：人)

種目 \ 結果	(単位：人)					(単位：人)	
	異常なし	要経過観察 他疾患	要精密検査	再検査	合計	要精密検査 結果返却数	うち がん発見数
胃がん検診	835	215	50		1,100	42	1
大腸がん検診	1,285		87		1,372	54	3
肺がん検診	1,250	51	4	0	1,305	3	0
前立腺がん検診	442		33		475	19	5
子宮がん検診	706	22	6	0	734	3	0
乳がん検診 (マンモ)	807	0	34		841	29	5

令和4年度要精密検査率

□異常なし ■要経過観察他疾患 ▨要精密検査



《受診者の比較》

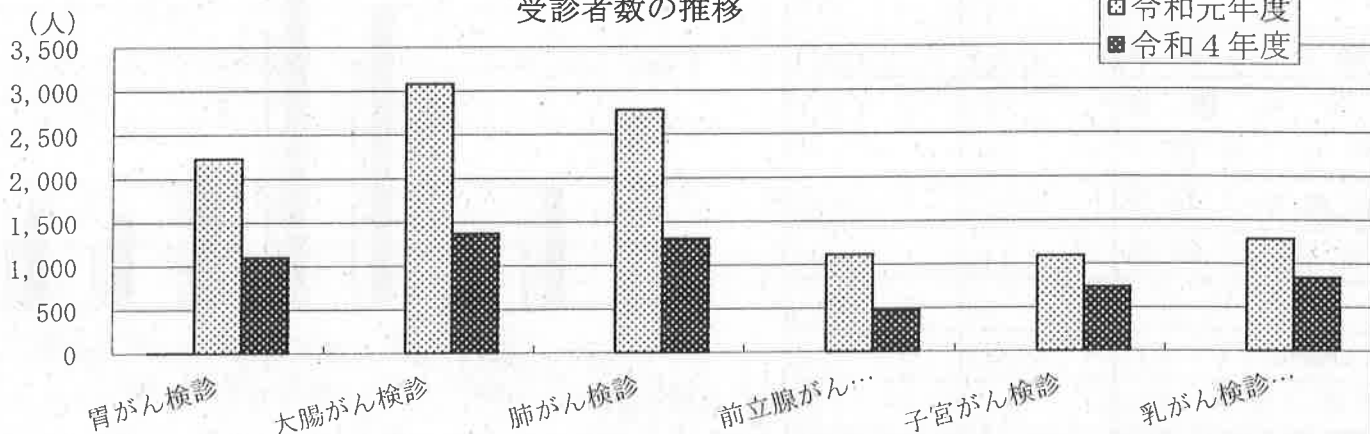
(単位：人)

種目	令和元年度	令和4年度
胃がん検診	2,228	1,100
大腸がん検診	3,079	1,372
肺がん検診	2,781	1,305
喀痰 (再掲)	64	23
前立腺がん検診	1,114	475
子宮がん検診	1,092	734
乳がん検診 (マンモ)	1,283	841

※令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止及びワクチン接種のため集団がん検診は一部を除き中止

受診者数の推移

□令和元年度 ■令和4年度



(4) 健診別実績等の詳細

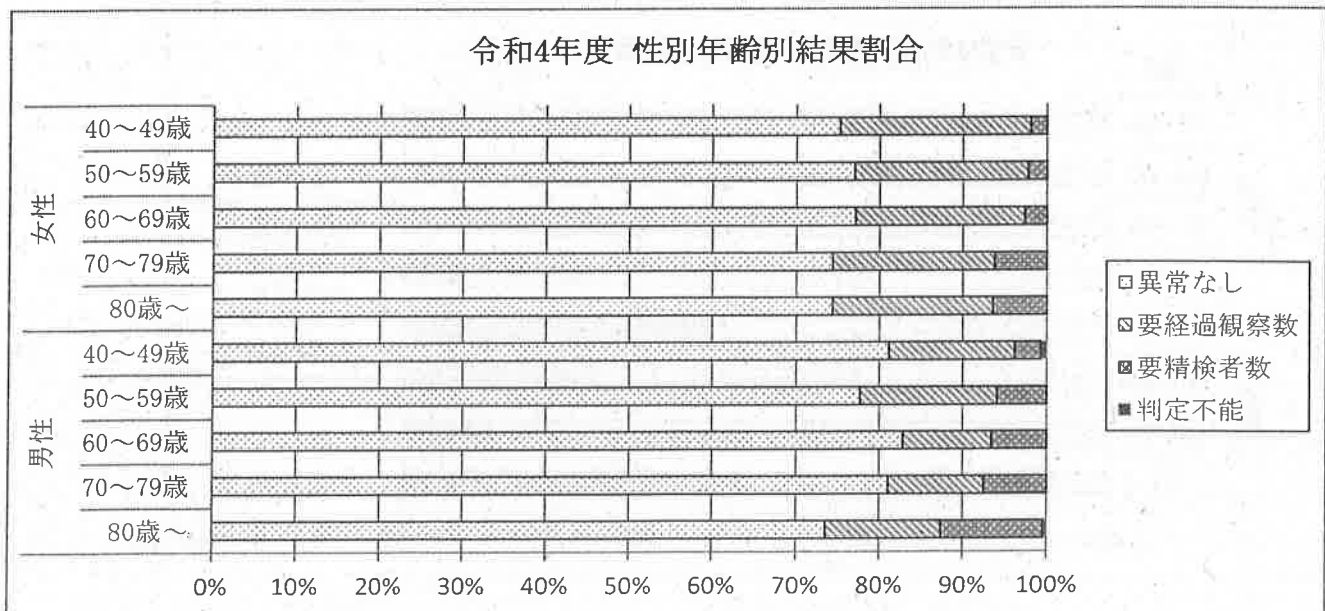
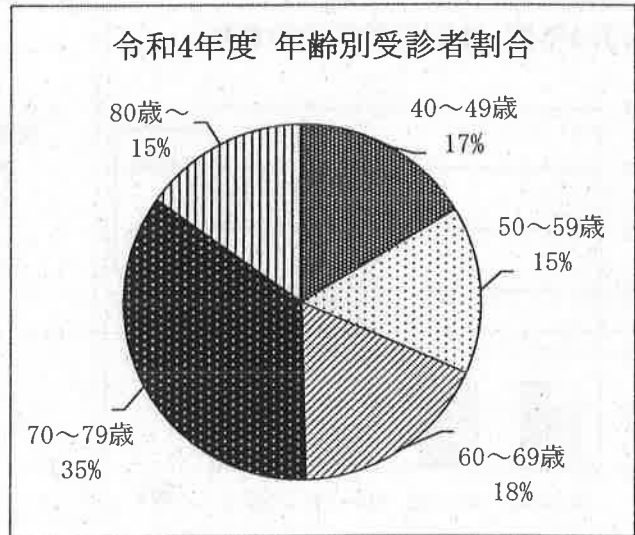
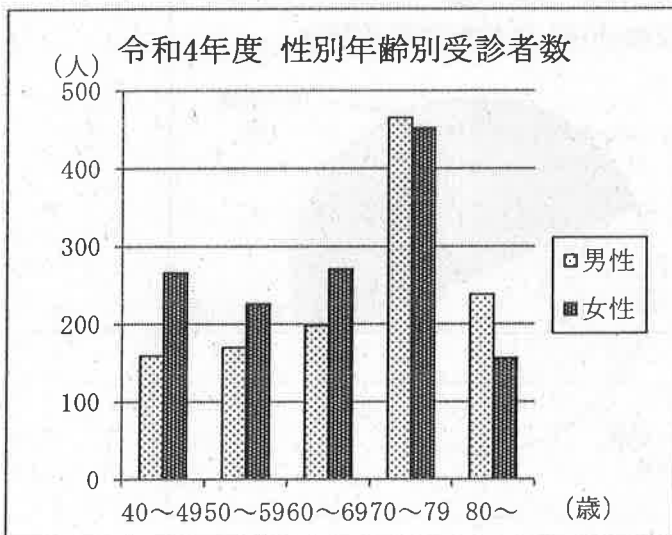
①胃がん検診

令和4年12月末現在

(単位：人)

バリウム検査

結果 \ 年齢		40～49	50～59	60～69	70～79	80～	合計	がん発見者数	
集団	男性	受診者数	94	90	94	165	64		507
		要経過観察数	18	17	13	18	8	74	
		要精検者数	1	2	3	9	11	26	
	女性	受診者数	154	134	128	142	35	593	
		要経過観察数	37	35	34	27	8	141	
		要精検者数	0	3	3	14	4	24	
医療機関	男性	受診者数	65	80	104	300	174	723	2
		要経過観察数	6	11	8	35	25	85	
		要精検者数	4	8	10	26	18	66	
	女性	受診者数	112	92	143	310	121	778	
		要経過観察数	24	12	21	61	22	140	
		要精検者数	5	2	4	14	6	31	



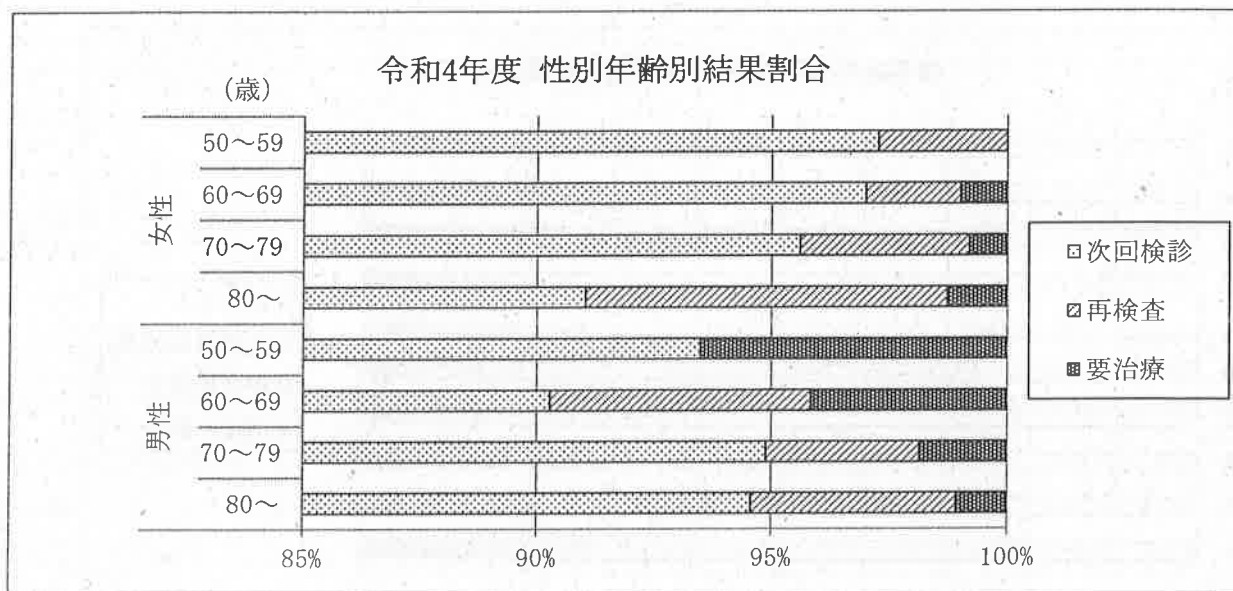
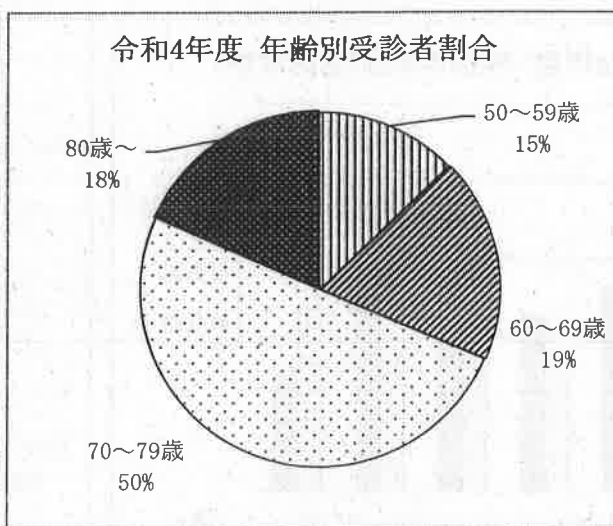
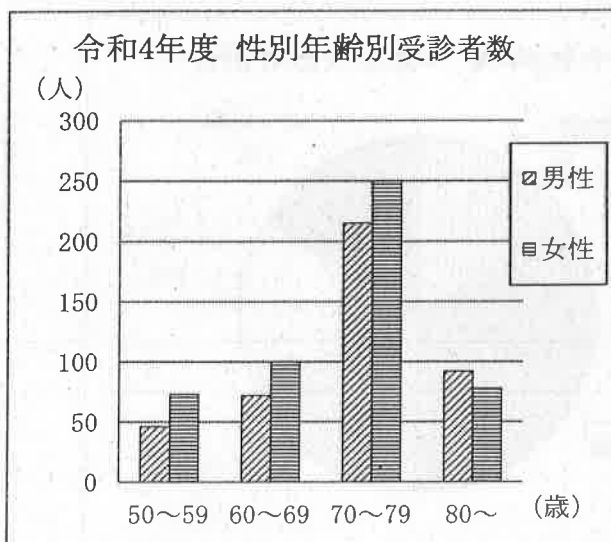
令和4年12月末現在

内視鏡検査

(単位：人)

結果 \ 年齢		50~59	60~69	70~79	80~	合計
男性	受診者数	46	72	215	92	425
	再検査	0	4	7	4	15
	要治療	3	3	4	1	11
女性	受診者数	73	100	250	78	501
	再検査	2	2	9	6	19
	要治療	0	1	2	1	4

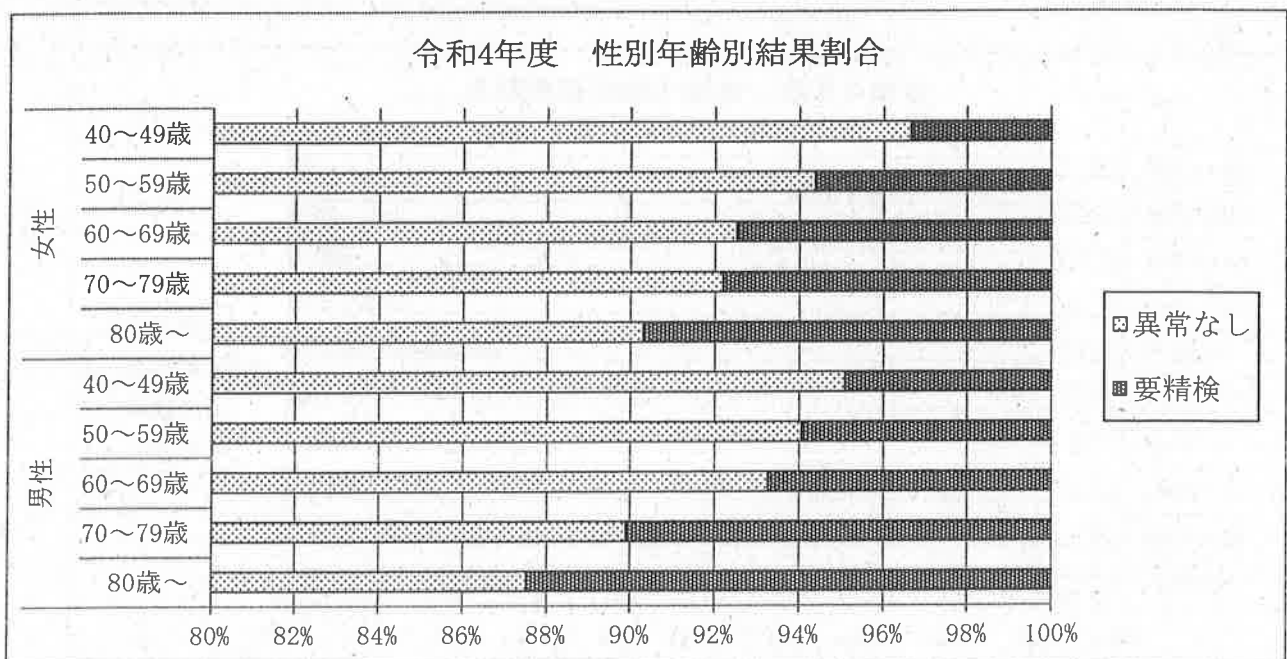
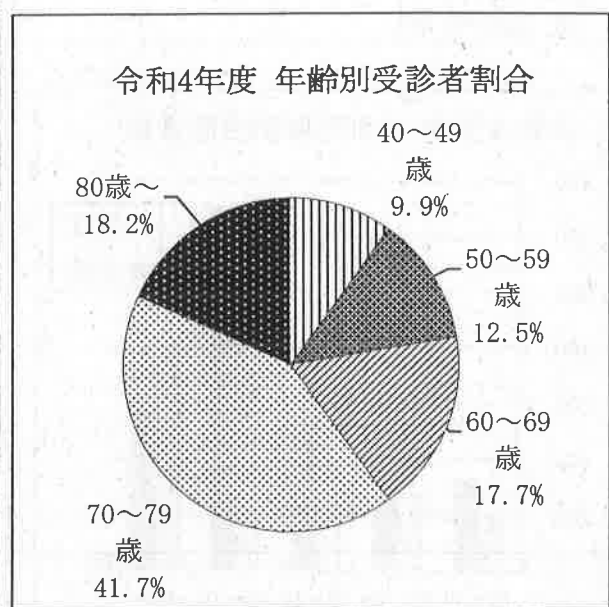
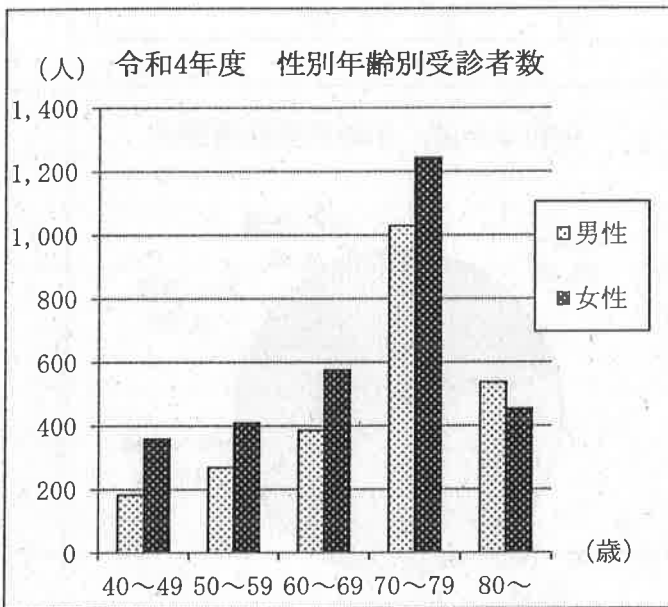
総合判定	判定	人数
再検査	① 胃がんなし	11
	② 胃がん疑い	19
	③ 胃がんあり	0
	④ 胃がん以外の悪性腫瘍	4
要治療	① 胃がんなし	14
	③ 胃がんあり	1



②大腸がん検診

令和4年12月末現在
(単位：人)

結果\年齢		40～49	50～59	60～69	70～79	80～	合計	がん発見者数	
集団	男性	受診者数	84	93	115	195	76		563
		要精検者数	4	5	4	19	3	35	
	女性	受診者数	199	172	167	226	45	809	
		要精検者数	9	9	12	16	6	52	
医療機関	男性	受診者数	99	176	271	834	461	1,841	6
		要精検者数	5	11	22	85	64	187	
	女性	受診者数	159	237	408	1,017	409	2,230	
		要精検者数	7	14	31	81	38	171	

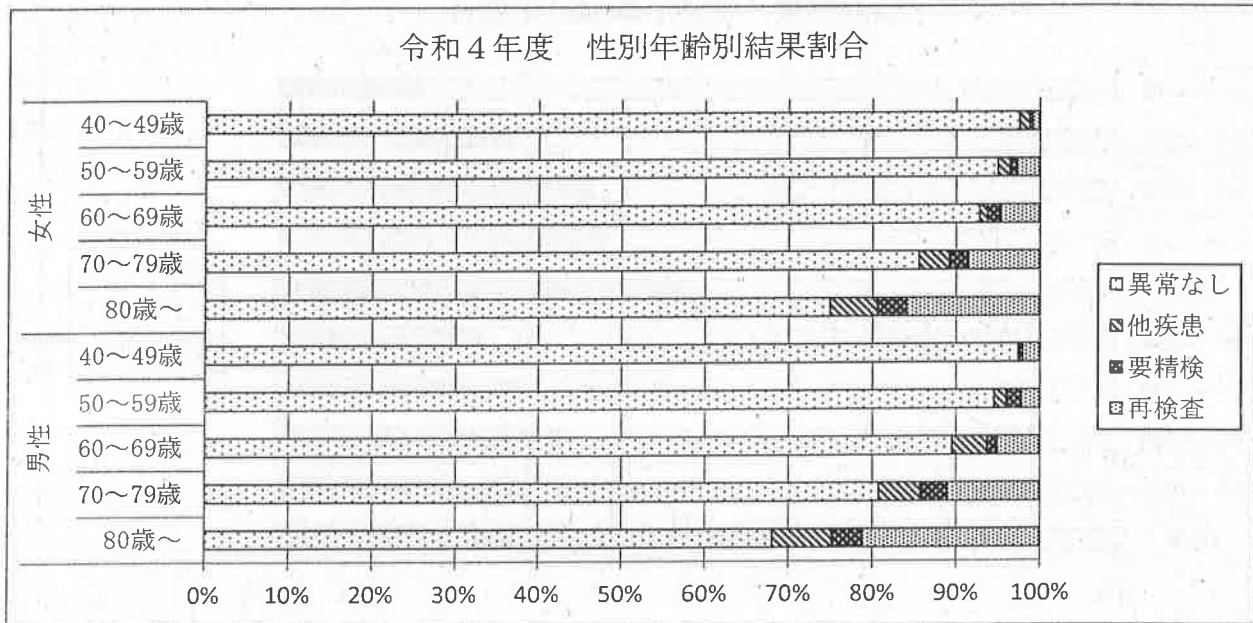
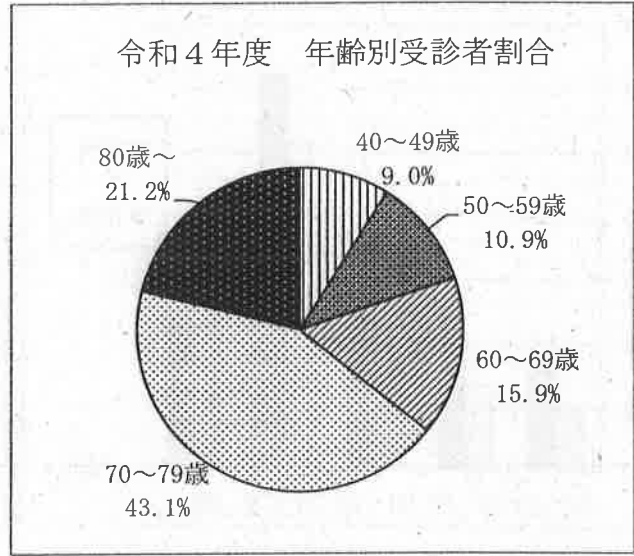
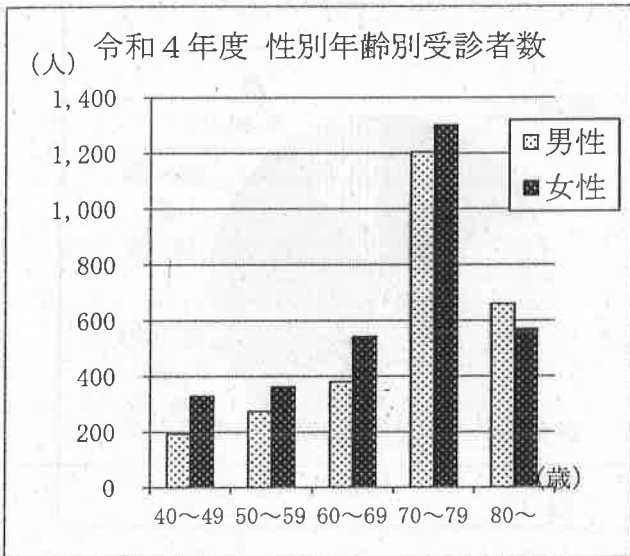


③肺がん検診

令和4年12月末現在

(単位：人)

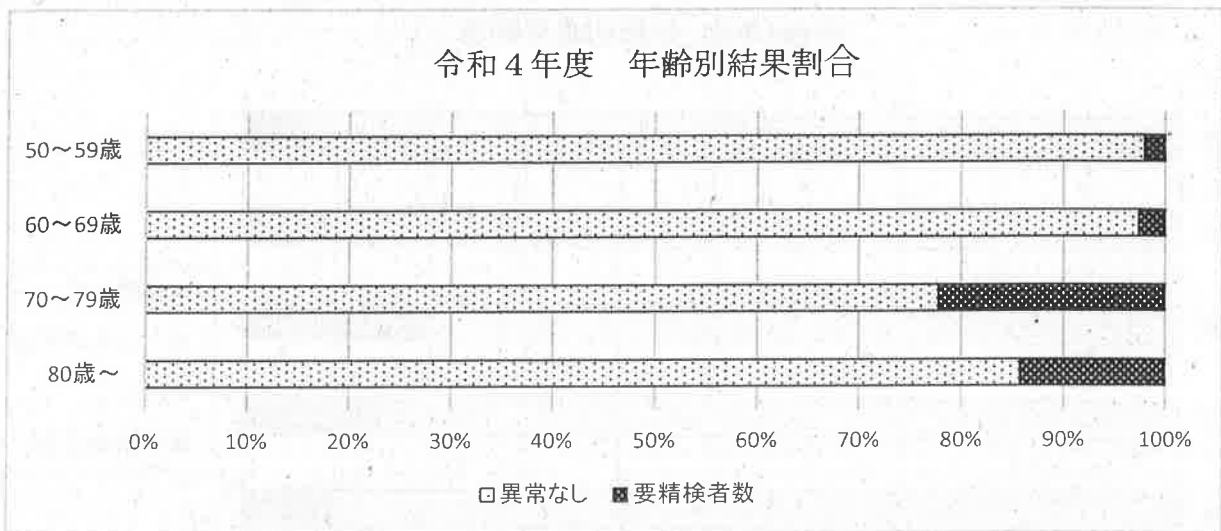
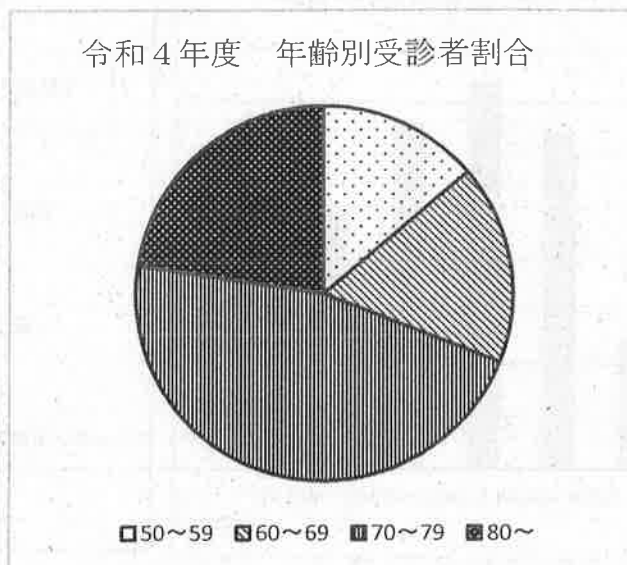
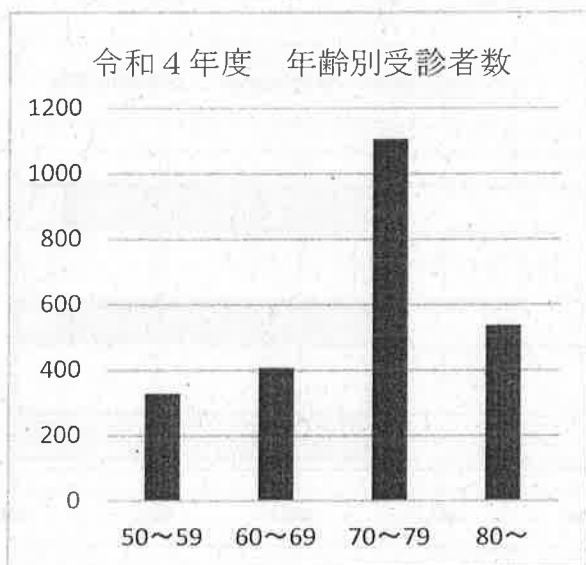
結果 \ 年齢		40～49	50～59	60～69	70～79	80～	合計	がん発見者数	
集団	男性	受診者数	98	101	109	211	78	597	0
		他疾患	0	1	7	13	9	30	
		要精検者数	0	1	0	2	1	4	
	女性	受診者数	157	156	148	194	53	708	
		他疾患	2	5	0	8	6	21	
		要精検者数	0	0	0	0	0	0	
医療機関	男性	受診者数	96	173	272	993	582	2,116	1
		他疾患	0	3	9	47	38	97	
		再検査	4	6	19	133	140	302	
		要精検者数	1	4	5	37	23	70	
	女性	受診者数	171	206	394	1,106	517	2,394	
		他疾患	2	0	5	39	26	72	
		再検査	3	10	25	111	91	240	
		要精検者数	1	3	9	30	20	63	



④前立腺がん検診

令和4年12月末現在
(単位：人)

結果 \ 年齢		50～59	60～69	70～79	80～	合計	がん発見者数
集 団	受診者数	123	119	180	53	475	5
	要精検者数	2	10	18	3	33	
個 別	受診者数	206	289	926	485	1,906	6
	要精検者数	8	17	91	50	166	

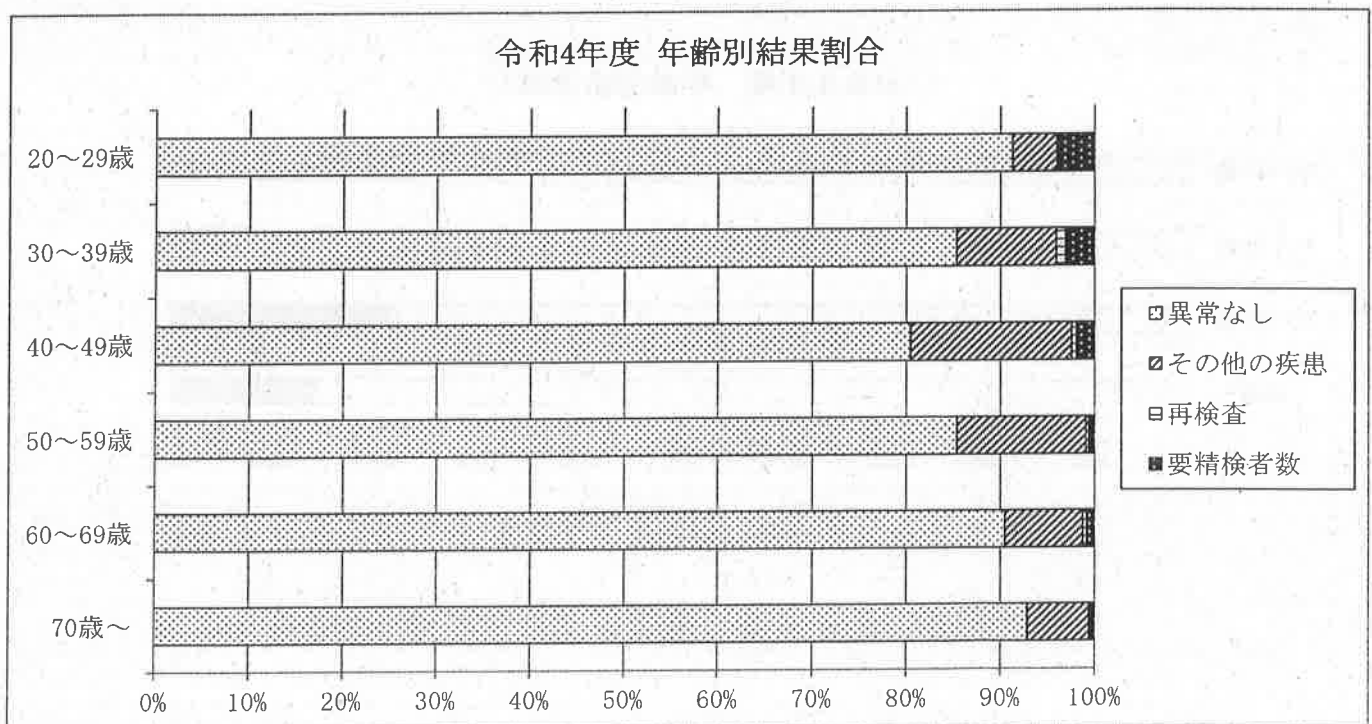
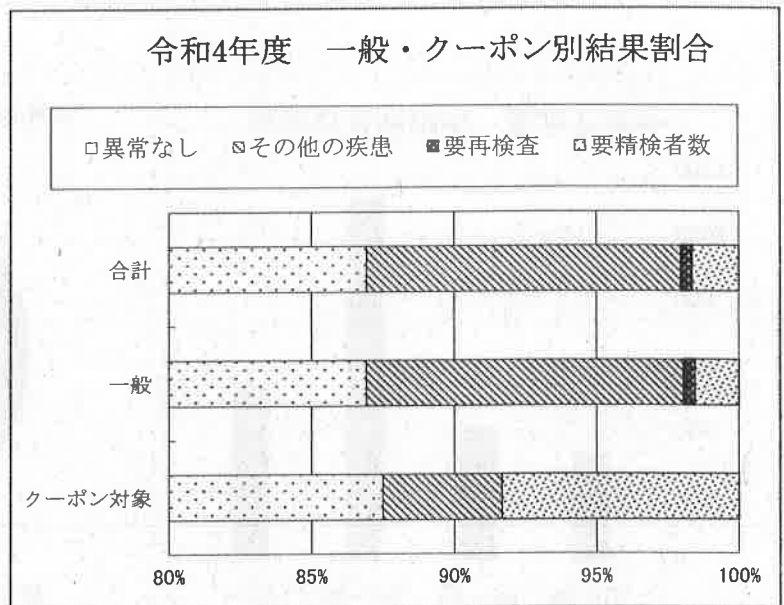
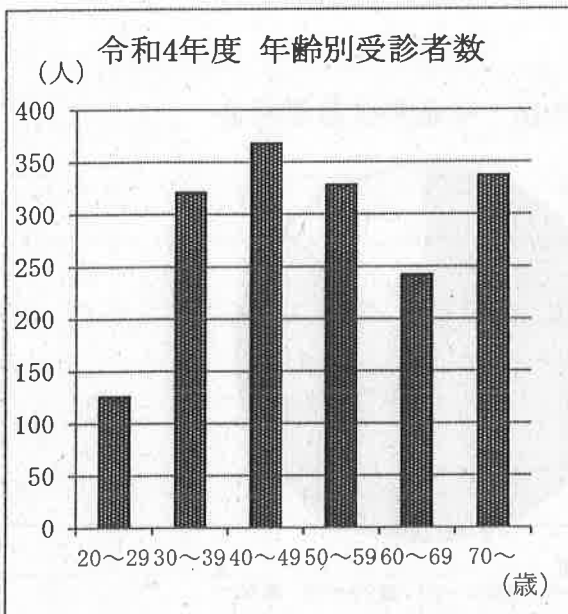


⑤子宮がん検診

令和4年12月末現在

(単位：人)

結果 \ 年齢		20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	合計	がん発見者数
集団	受診者数	30	49	145	156	131	223	734	0
	その他の疾患	1	2	6	6	1	6	22	
	要再検査	0	0	0	0	0	0	0	
	要精検者数	1	2	2	0	1	0	6	
医療機関	受診者数	96	272	223	172	111	114	988	0
	その他の疾患	5	32	57	39	19	16	168	
	要再検査	0	3	2	1	1	0	7	
	要精検者数	4	8	5	2	1	2	22	

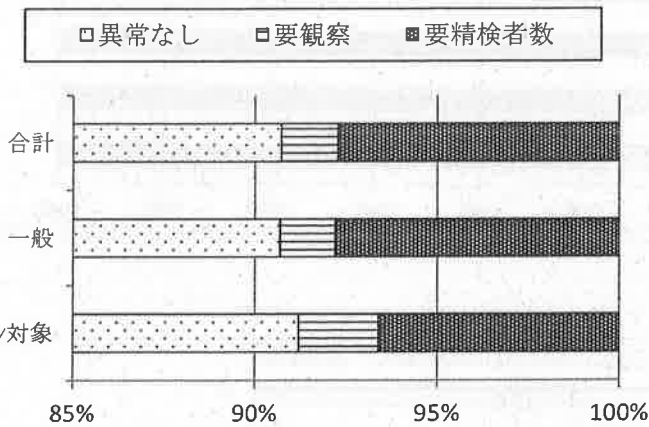


⑥乳がん検診

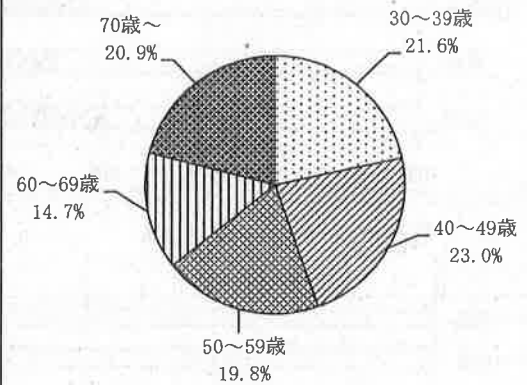
令和4年12月末現在
(単位：人)

結果 \ 年齢		30～39	40～49	50～59	60～69	70～	合計	がん発見者数
マンモグラフィ	集団		187	198	174	282	841	5
	受診者数							
	要経過観察		0	0	0	0	0	
医療機関	要精検者数		13	10	3	8	34	1
	受診者数		246	175	104	112	637	
	要経過観察		6	8	5	4	23	
超音波	要精検者数		36	20	11	13	80	0
	受診者数	408					408	
	要経過観察	56					56	
	要精検者数	45					45	

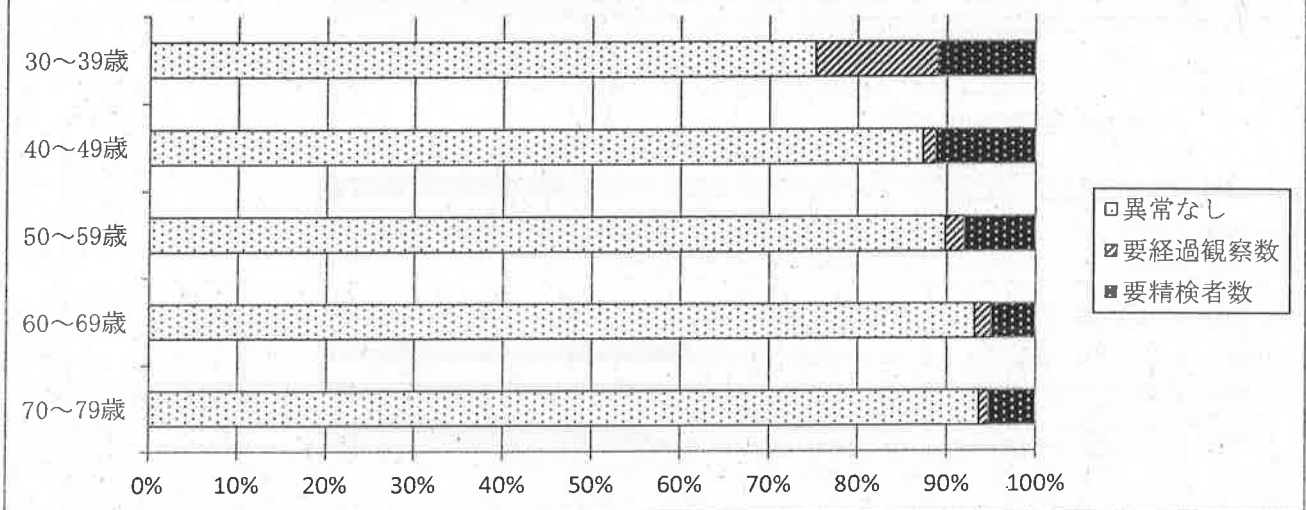
令和4年度 一般・クーポン別結果別割合 (マンモ)



令和4年度 年齢別受診者割合



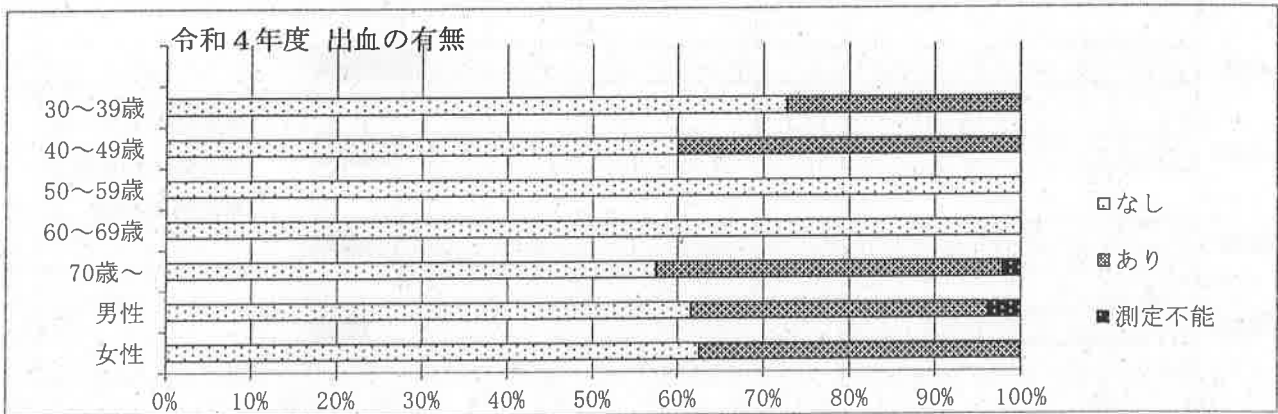
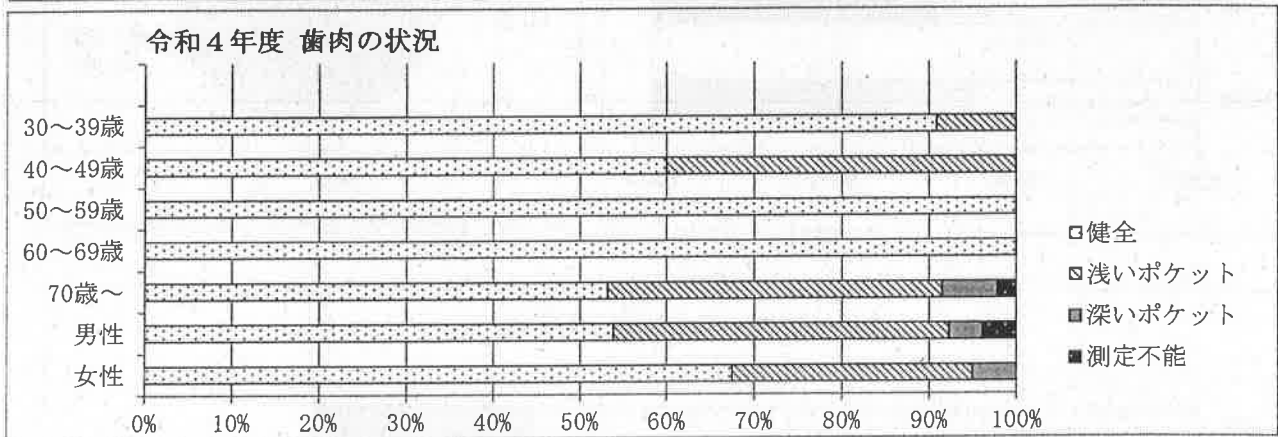
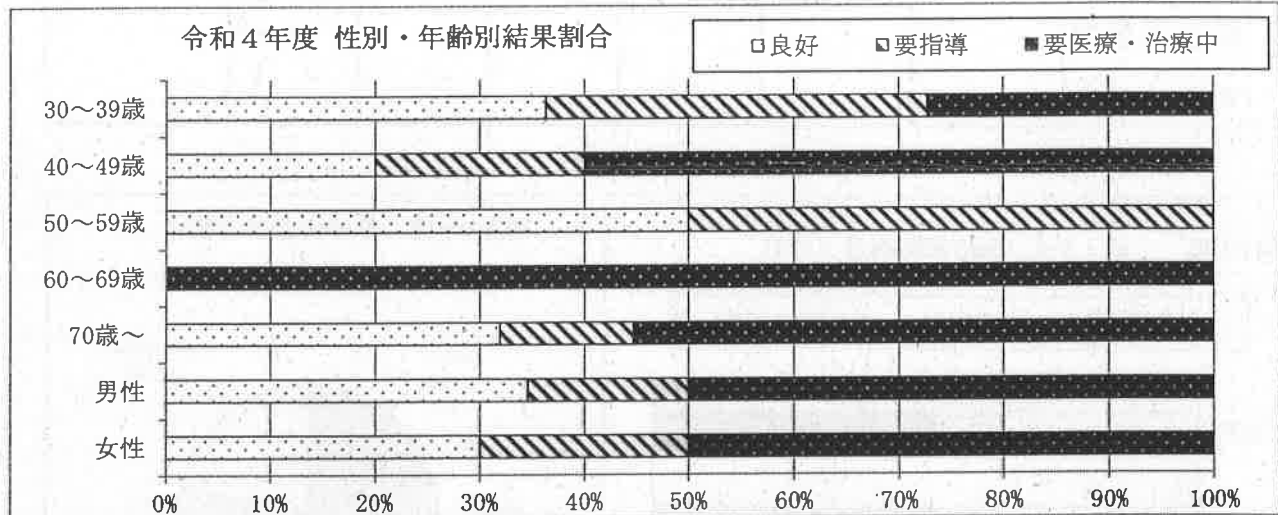
令和4年度 年齢別結果割合



⑦歯と口腔の健診

令和4年12月末現在
(単位：人)

結果 \ 年齢		30～39	40～49	50～59	60～69	70～	合計	
集	男性	受診者数	3	1	0	0	22	26
		良 好	1	0	0	0	8	9
		要 指 導	2	0	0	0	2	4
		要 医 療・ 治 療 中	0	1	0	0	12	13
団	女性	受診者数	8	4	2	1	25	40
		良 好	3	1	1	0	7	12
		要 指 導	2	1	1	0	4	8
		要 医 療・ 治 療 中	3	2	0	1	14	20

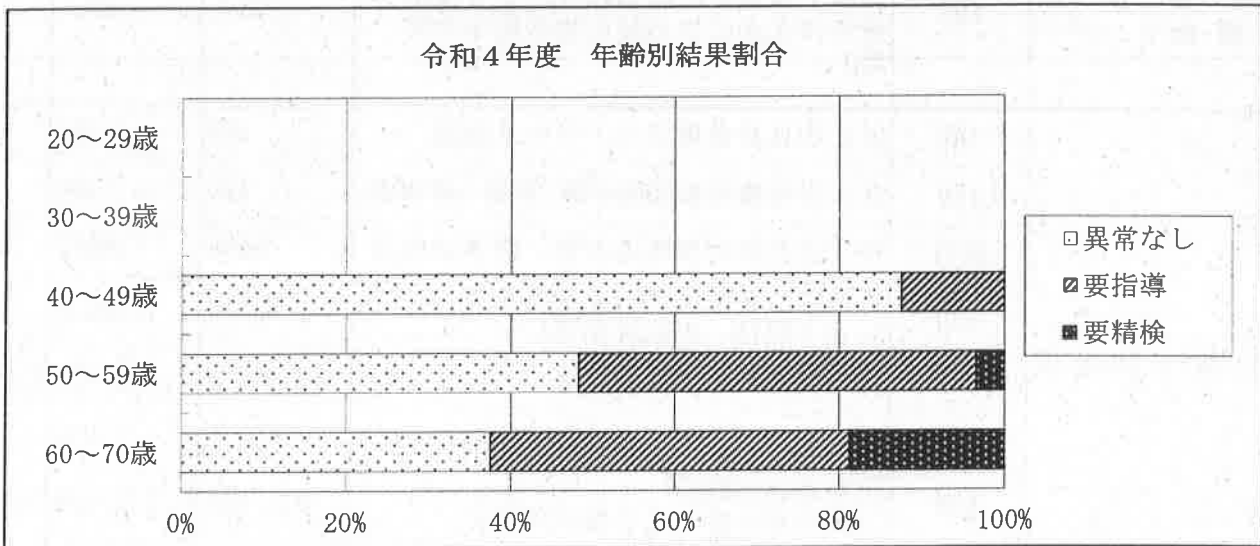
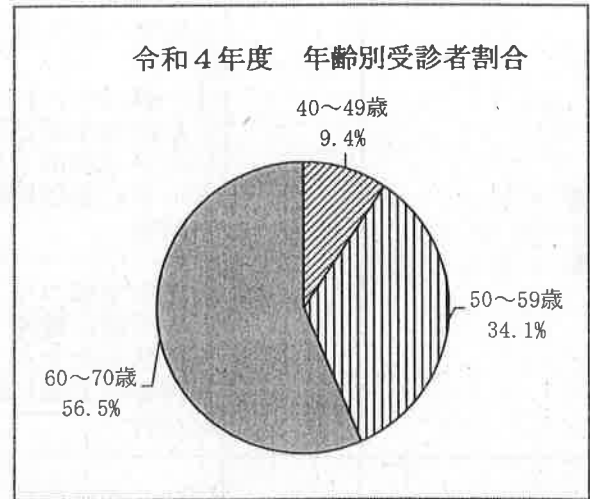
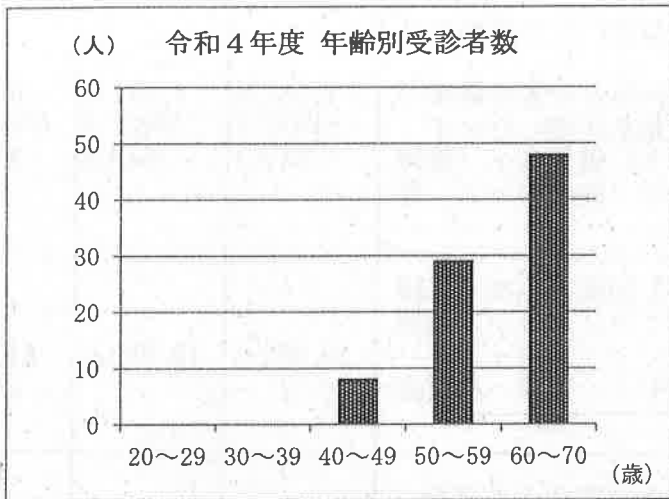


⑧骨粗しょう症検診

令和4年12月末現在

(単位：人)

結果 \ 年齢		20～29	30～39	40～49	50～59	60～70	合計
集団	受診者数	0	0	8	29	48	85
	異常なし	0	0	7	14	18	39
	要指導	0	0	1	14	21	36
	要精密検査	0	0	0	1	9	10



5 健康増進事業（事業一覧）

壮年期からの健康づくりと生活習慣病の予防、早期発見、早期治療を図るとともに介護を要する状態に陥ることを予防し、自立の促進と援助のため、健康づくりに関する事業を実施しています。

健康マイレージ事業では、健康づくりに取り組み、ポイントを貯めたマイレージ獲得者に対して抽選により健康グッズを贈呈し、自主的な健康づくり活動を支援しています。新型コロナウイルス感染症禍で、運動不足に陥る方が増加する中、令和3年度からは、健康グッズの当選者数を拡大することで、市民の健康づくりへの意識付けを強化した結果、健康マイレージ事業への参加者は増加傾向にあります。

また、「ずっとWe Loveあま！体操」と「Mr. あーまん」を動画配信し、家庭で出来る健康体操の普及を図っています。

令和4年12月末現在

NO	事業名	年間予定 実施回数	事業内容	令和4年度		令和3年度
				実績	年度末見込	実績
1	健康マイレージ事業	6～12月	市民等の自主的な健康づくり活動を支援 【一般コース】市民等を対象に健康づくりにつながる取組を実践したマイレージ（20ポイント）獲得者へ「優待カード」及び抽選で「健康グッズ」等を贈呈	1,241人 (内アプリ 54人)	1,241人 (内アプリ 54人)	994人 (内アプリ 32人)
			【小中学校コース】児童・生徒・保護者を対象に健康づくりにつながる取組を実践したマイレージ（30ポイント）獲得者の人数に応じて、学校へ交付金を交付	10,689人	10,689人	8167人
2	前期歯の健康センター	1回	例年、歯科医師と歯科衛生士の講話、健診、希望者には口腔カメラで撮影、歯科技工士による技工物の展示を実施。	45人	45人	中止
3	自殺予防対策	1回	あま市自殺対策ネットワーク会議	1回	2回	1回
		1回	あま市自殺対策推進本部 本部・幹事会	1回	1回	1回
		随時	あま市自殺対策推進本部 幹事会部会	随時	随時	1回
		4回	自殺防止普及啓発（自殺防止パンフレット配付、街頭啓発等）	1,000人	1,200人	800人
		3回	ゲートキーパー養成講座	84人/3回	115人/4回	21人/1回
		通年	あま安心ダイヤル（24時間電話相談窓口）	109人	130人	64人
		3回	精神保健相談会 （精神科医師による個別相談）	3人/2回	5人/3回	1人/1回
		随時	こころの相談室 （公認心理師による個別相談）	1人	2人	2人
4	出張出前講座	随時	健康づくり、感染症予防等に関する講話	101人	130人	107人
5	ウォーキングあま	11回	ウォーキングボランティアが作成したウォーキングマップを使用して市内10コースのウォーキングコースを散策	94人/7回	135	14

NO	事業名	年間予定 実施回数	事業内容	令和4年度		令和3年度
				実績	年度未見込	実績
6	Mr. あーまん (動画配信)	通年	働く世代を中心に子どもから高齢者まで家庭で出来る健康体操の配信	1,100回	1,300回	
7	あま体操 普及啓発 (啓発及び動画配信)	啓発	「ずっとWeLoveあま!体操」を 市民体操として啓発	啓発回数	啓発回数	
		随時		24回	27回	
		動画配信		再生回数	再生回数	
		通年		6,000回	7,000回	
8	食生活改善 活動支援		地域の健康づくりの食育活動を推進していくための、ボランティアの活動を支援 ・保健事業協力への助言、保健事業協力金の交付 ・総会準備 ・研修の企画 ・県食生活改善推進員協議会の依頼事業に対する助言、協力 ・定例会の資料の作成			
9	生き生き 活動支援		あま市健康づくり計画・歯と口腔保健計画・食育計画の推進するためのサポーターを育成し、その活動を支援 ・健康に関する勉強会 ・研修の企画 ・ニュースレターの作成 ・計画した活動をする場の提供 ・ボランティアグループ登録支援 ・自主活動に向けた助言指導			
10	献血	4回	赤十字血液センターの献血車による献血	91人	91人	110人
11	骨髄ドナー等 助成事業	随時	骨髄提供者(ドナー)が骨髄提供等に要した通院・入院日数に応じて助成金を交付するとともに、ドナーが勤務する事業所にドナーが休業する日数に応じて助成金を交付	ドナー 0人 事業所 0か所	ドナー 1人 事業所 0か所	ドナー 2人 事業者 0か所
12	歯科表彰	随時	100歳以上で20本以上自分の歯がある方を表彰(10020表彰)	0人	1人	0人
		随時	90~99歳で20本以上自分の歯がある方を表彰(9020表彰)	4人	4人	3人
		随時	80~89歳で20本以上自分の歯がある方を表彰(8020表彰)	48人	48人	37人

6 高齢者保健事業【一般介護予防】（事業一覧）

高齢者に対する運動器・口腔の機能向上や栄養の改善を図り、身体機能の維持及び閉じこもりや要介護状態になることを予防するための事業として、「はつらつクラブ」、「ワクワクからだ教室」、「健康相談」を実施しています。

令和4年12月末現在

NO	事業名	年間予定 実施回数	事業内容	令和4年度		令和3年度
				実績 (人)	年度末見込 (人)	実績 (人)
1	健康相談	38回	6か所 保健師による血圧測定・ 個別相談	153 /29回	200	98
2	はつらつクラブ	72回	6か所 軽体操・ストレッチ・レ クリエーション、健康 チェック及び歯科医師の 講話で口腔機能の必要性 を通し、口腔機能の健診 の紹介や口腔体操の実 践、低栄養予防について の講話	482 /48回	650	265
3	ワクワクからだ 教室	36回	3か所 転倒・骨折予防のための 体操	177 /24回	250	154
4	笑って元気 スクール (一体的事業)	随時	保険医療課・高齢福祉 課・健康推進課による高 齢者の保健事業と介護予 防の一体的な実施フレ イル予防教室	99 /9回	230	
5	低栄養予 防資 料配 布	随時	はつらつクラブ、ワクワ クからだ教室、いきいき 体操、一体化事業（笑っ て元気スクール）など各 種講座において低栄養予 防冊子を配布・啓発	315	350	
6	健 口 体 操 資 料 配 布	随時	民生委員による65歳以上 世帯へ健口体操の資料配 布・啓発	10,451	10,451	10,968